

目次

①インストール方法

②HomeSafe Viewパスワードを忘れた場合のリセット方法(windows)

③swannDVR 4580V登録方法

④録画データの保存先、拡張子の変更方法

⑤録画映像の保存方法

⑥録画映像再生方法

⑦HomeSafe View上でブザーの設定について

インストール方法

windows :

https://www.dropbox.com/sh/uvlxhtc4x2hj5wt/AACSZhvHF14ex9sBf08reszpa/HomeSafe%20View/HomeSafe%20View_1.4.06_2018_01_23.exe?dl=1

mac :

https://www.dropbox.com/s/1ytoyferp67jkxm/HomeSafe%20View_1.4.17_2018_02_05.dmg?dl=1

windowsでのインストール方法

HomeSafe View for Windows

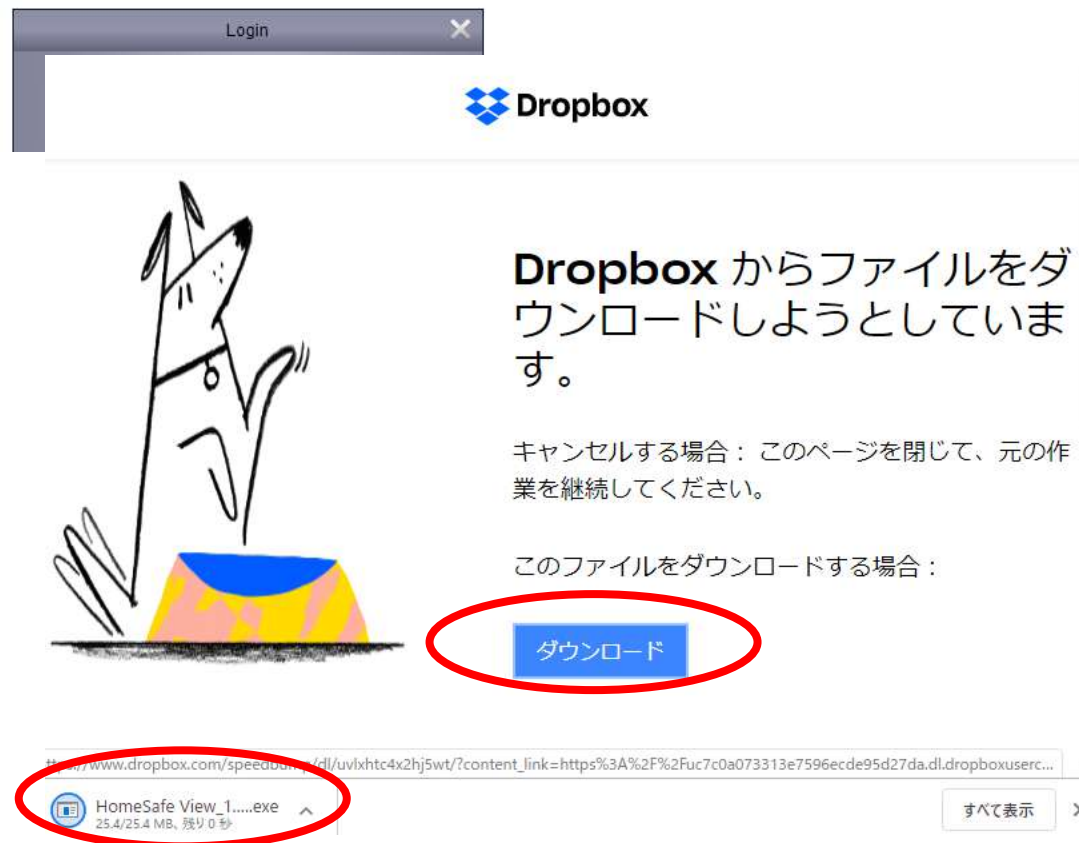
Last Update: Sep 25 2019 10:50am

[If you're having trouble with the size, placement or look of this software, please check out this article \(link\)!](#)

The new **HomeSafe View software** is used for our new range of hybrid HD-over-Coax recorders.

Use the Wizard in the Help menu for a walkthrough of adding a recorder.

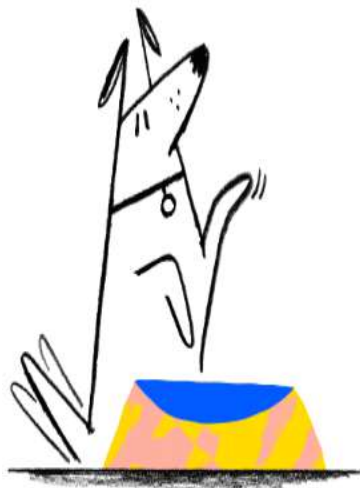
NB: The password requested when you run the software the second and subsequent times is <Blank>, unless you change this in the software. The first login screen below is for the *software*, not the recorder. This is, therefore, not the username/password combination you use to access the recorder itself.



1) 上記” インストール先” にアクセスします。

Home Safe View for Windows というタイトルの画面が開いたら

「HomeSafe View software」をクリックします。



Dropbox からファイルをダウンロードしようとしています。

キャンセルする場合：このページを閉じて、元の作業を継続してください。

このファイルをダウンロードする場合：

ダウンロード

www.dropbox.com/speeddown/dl/uvlxhtc4x2hj5wt/?content_link=https%3A%2F%2Fuc7c0a073313e7596ecde95d27da.dl.dropboxuserc...

HomeSafe View_1....exe
25.4/25.4 MB、残り 0 秒

すべて表示 ×

2) Dropbox の画面が開きますので

「ダウンロード」をクリックしてください。

ダウンロードされたら、ファイルを開きます。

下記が表示された場合「実行」の選択を行います。

HomeSafe View_1.4.06_2018_01_23.exe (25.4 MB) について行う操作を選んでください。
場所: ucb3139ebbe2ca788b2c96c6fb29.dl.dropboxusercontent.com

実行

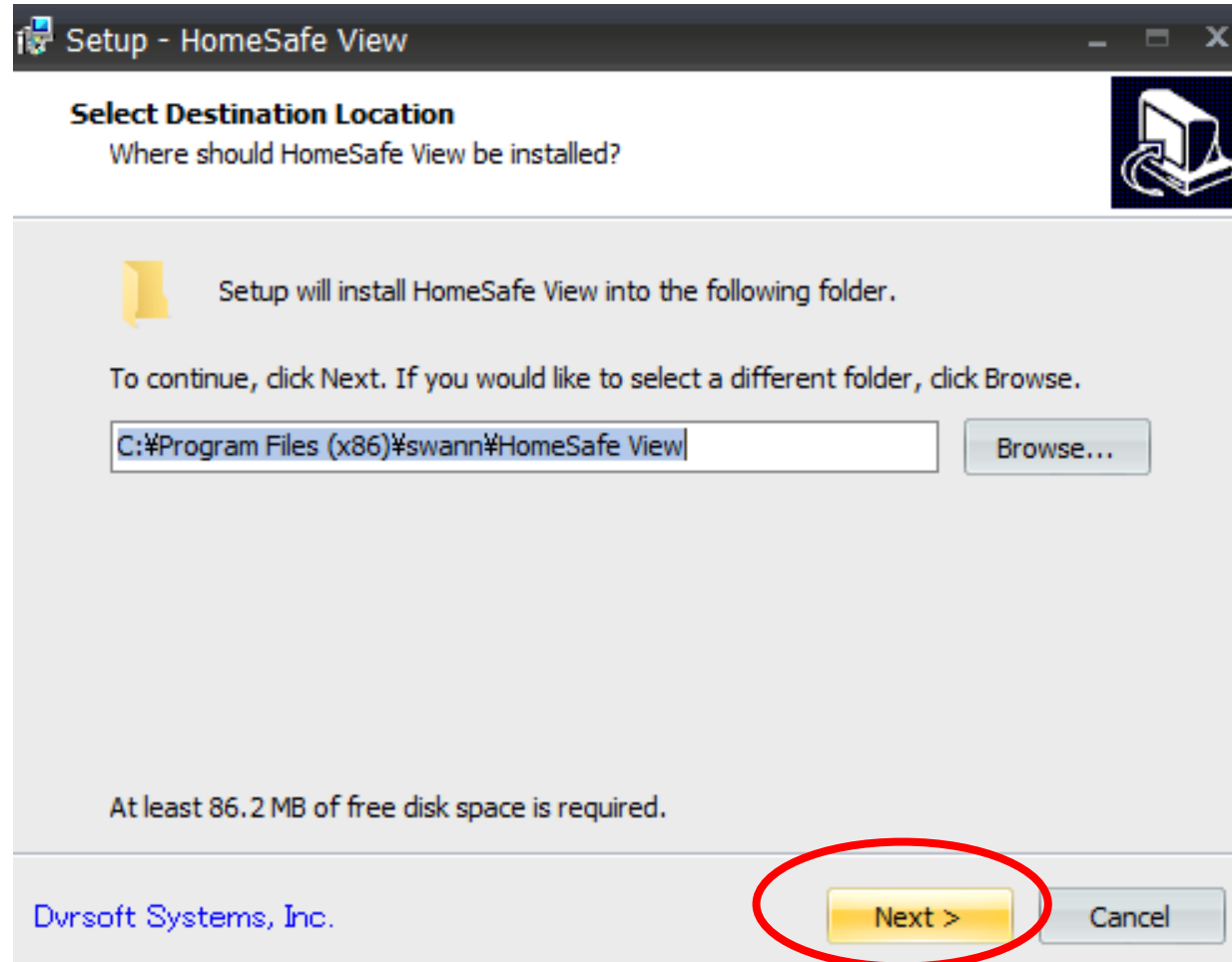
保存

↑

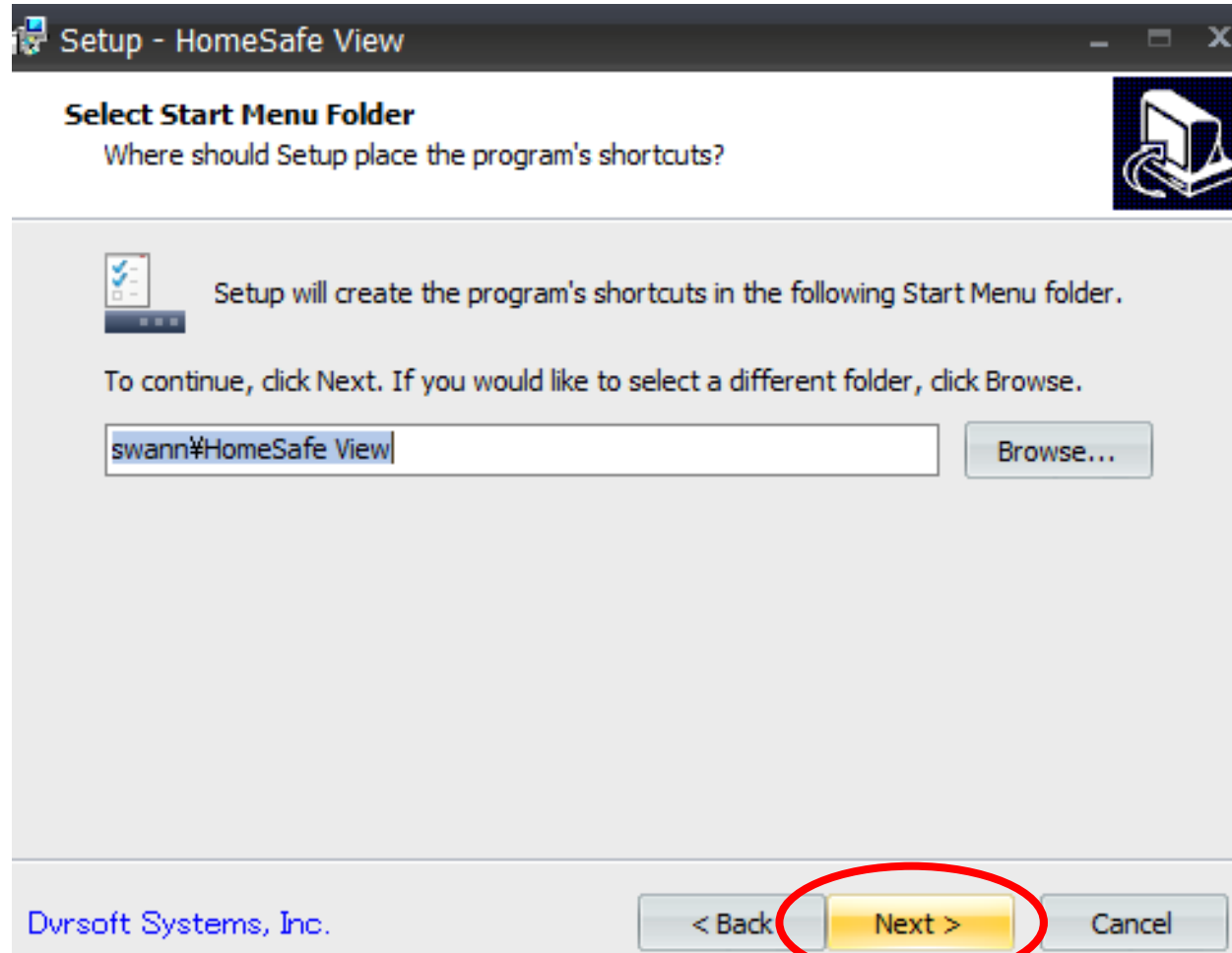
キャンセル

×

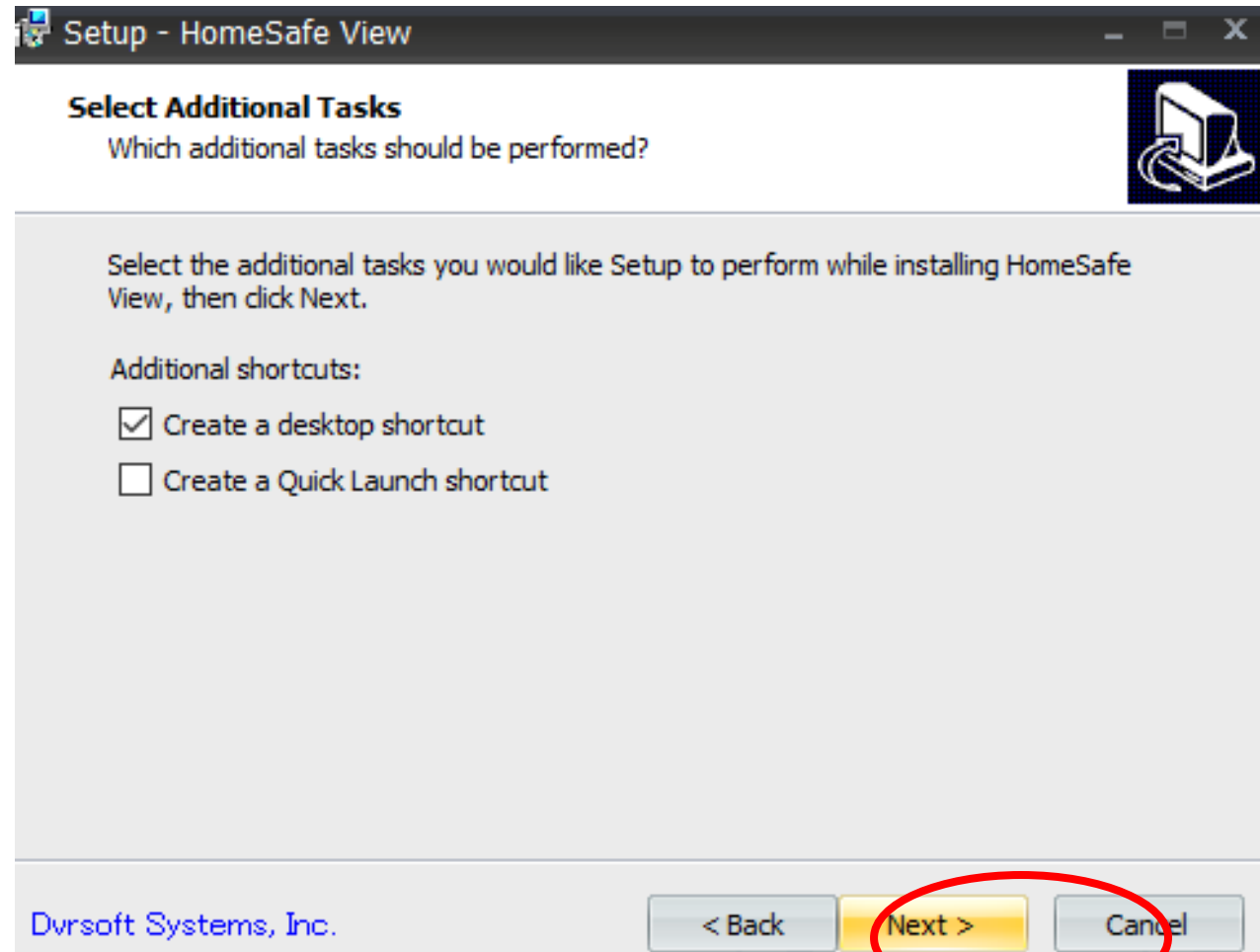
3) Nextを選択します。



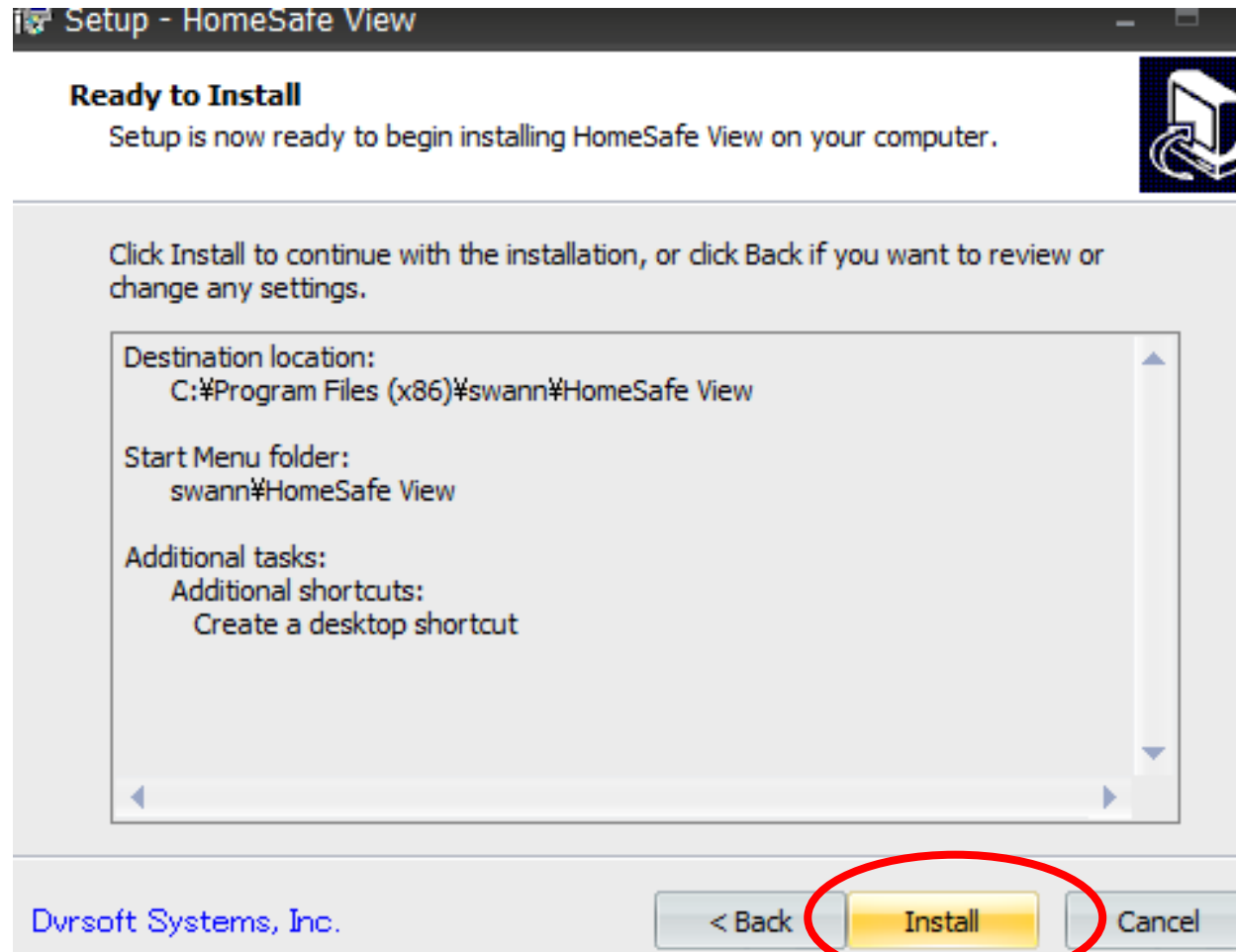
4) Nextを選択します。



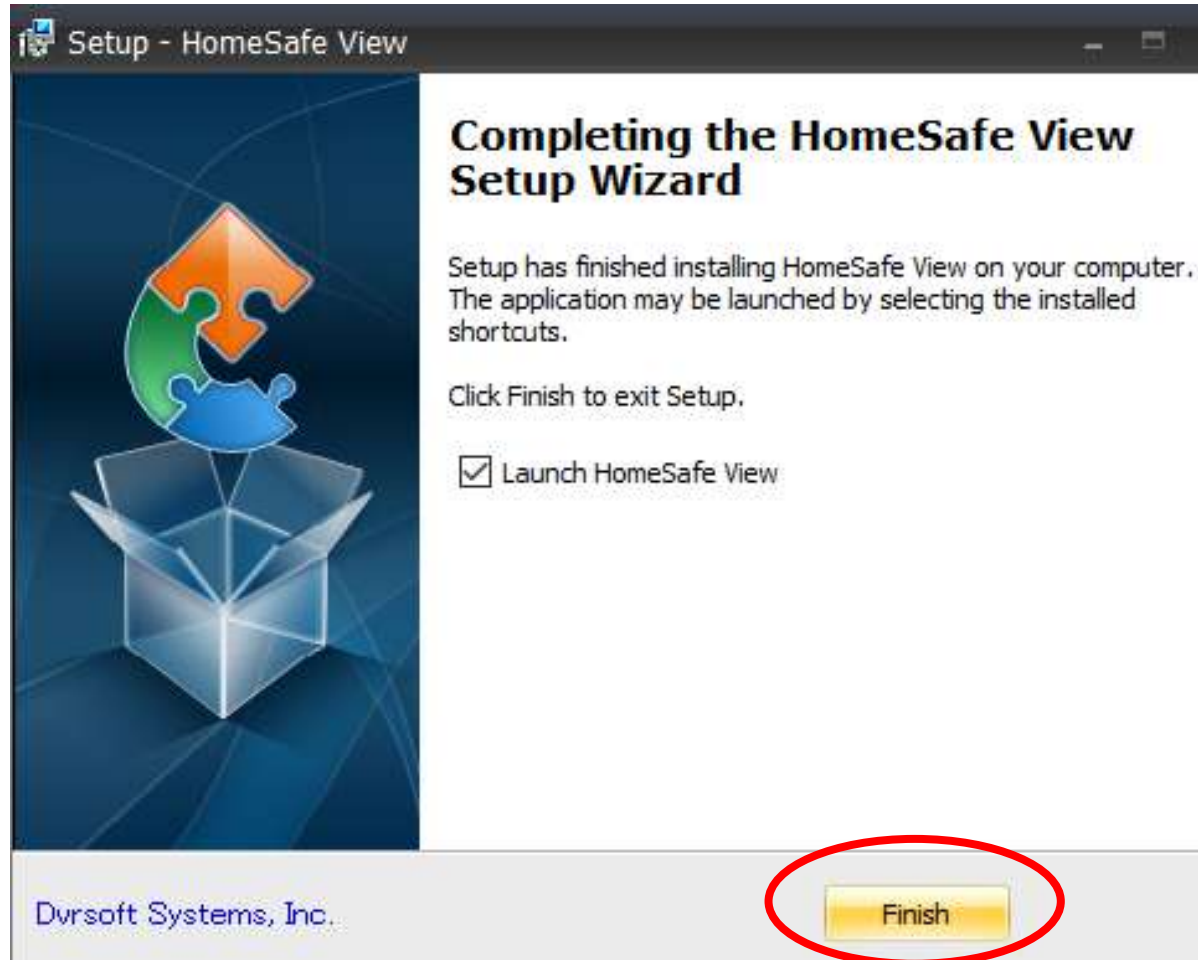
5) Nextを選択します。



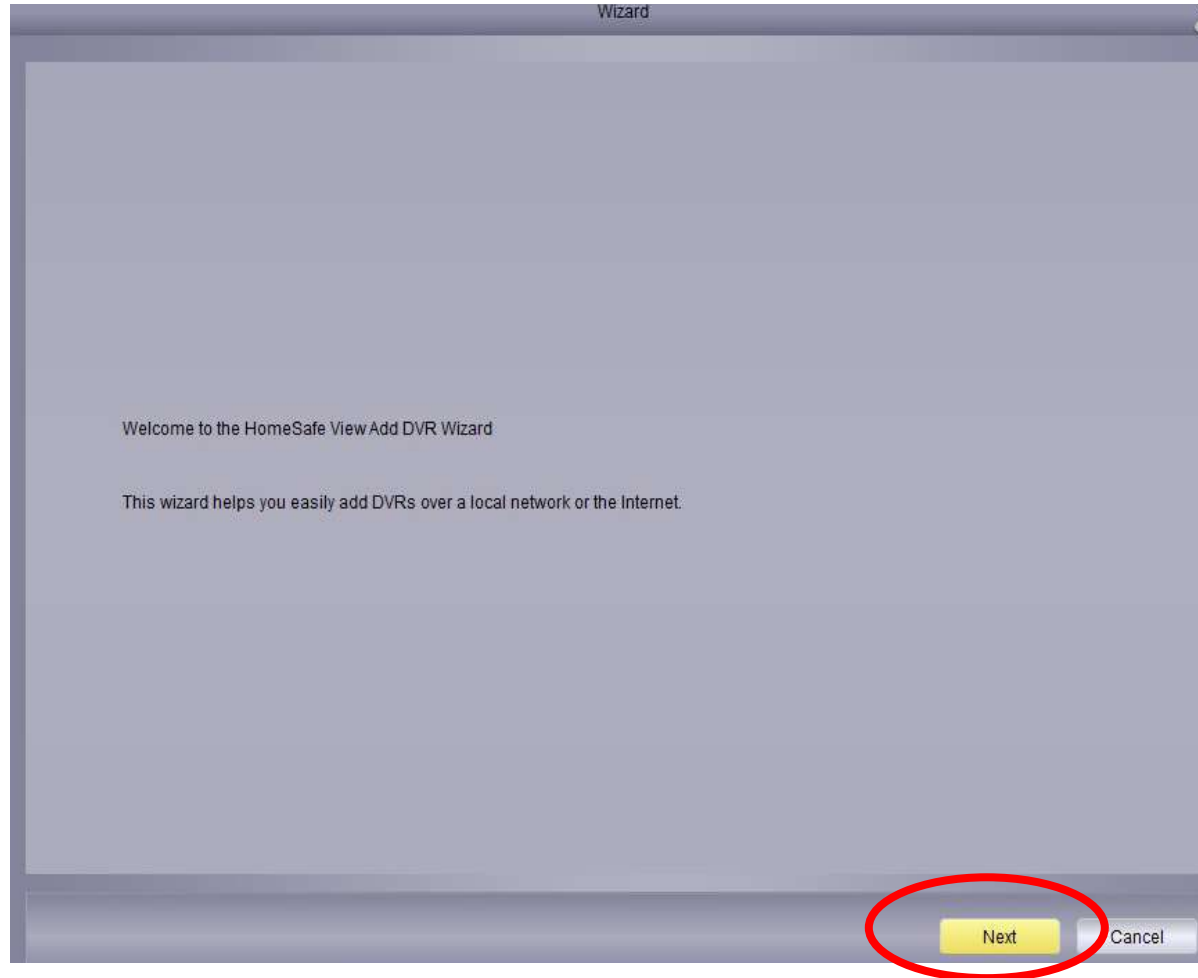
6) Nextを選択します。

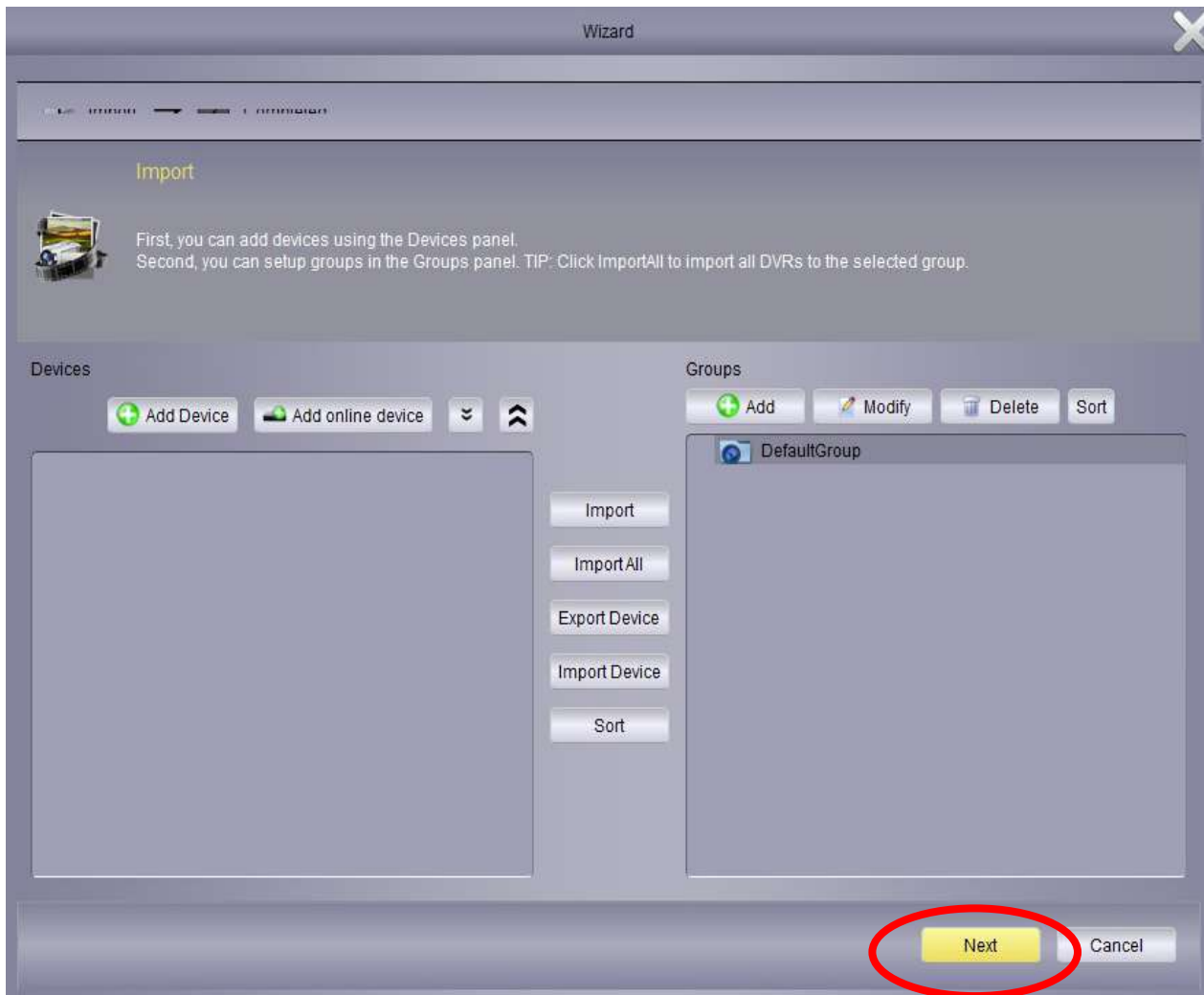


7) Finishを選択します。



8) Nextを選択します。





9) 「Add Device」又は「Add online device」を選択し登録します。

(* 詳しい登録方法は【swannDVR 4580V登録方法】をご覧ください。)
登録が完了しましたらNextを押します。

 このアプリの機能のいくつかが Windows Defender ファイアウォールでブロックされています

すべてのパブリック ネットワークとプライベート ネットワークで、Windows Defender ファイアウォールにより homesafe view の機能のいくつかがブロックされています。



名前(N): homesafe view

発行元(P): 不明

パス(H): C:\program files (x86)\swann\homesafe view\homesafe view.exe

homesafe view にこれらのネットワーク上での通信を許可する:

プライベート ネットワーク (ホーム ネットワークや社内ネットワークなど)(R)

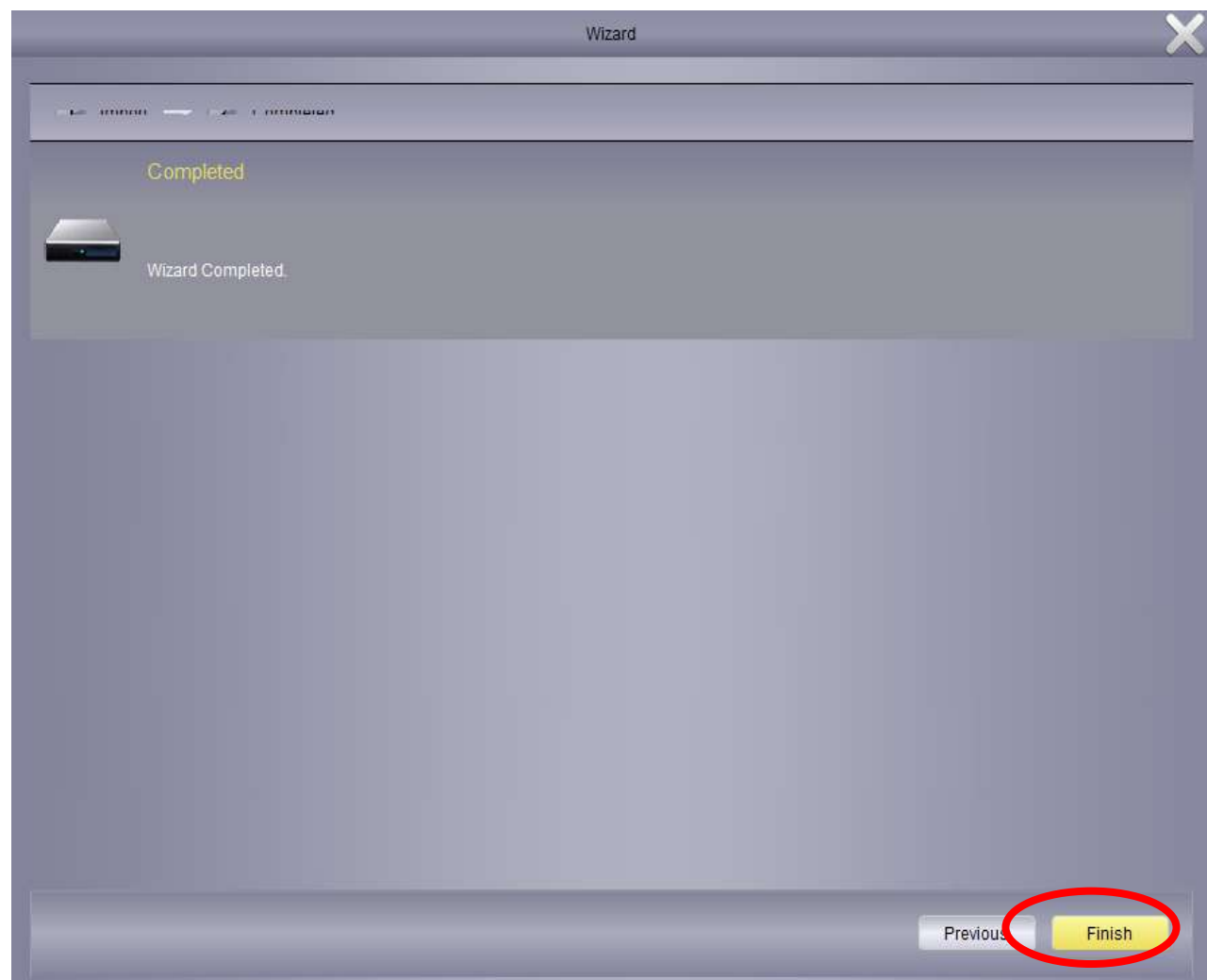
パブリック ネットワーク (空港、喫茶店など) (非推奨)(U)
(このようなネットワークは多くの場合、セキュリティが低いセキュリティが設定されていません)

[アプリにファイアウォールの経由を許可することの危険性の詳細](#)

 **アクセスを許可する(A)**

キャンセル

10) Windows Defenderが表示される場合「アクセスを許可する」を選択します。

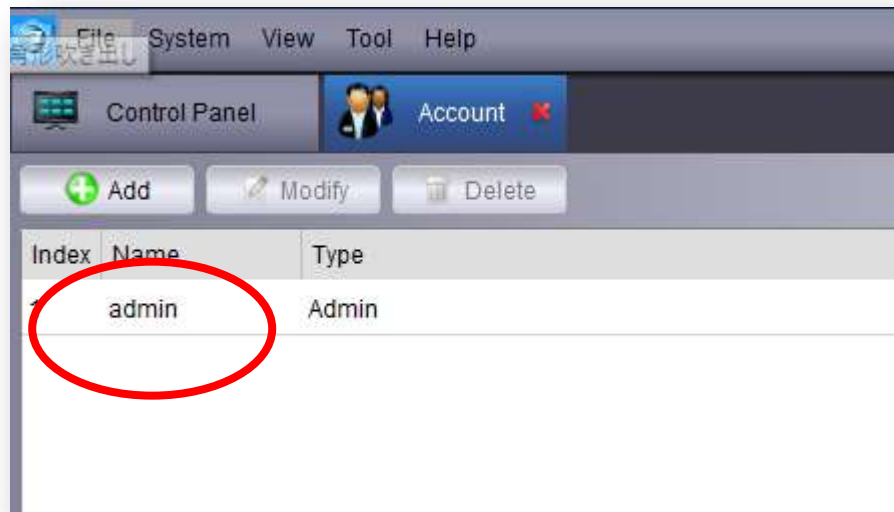


11) 【swannDVR 4580V登録方法】を参考に登録すると最後にこの画面が表示されますので「Finish」を選択します。

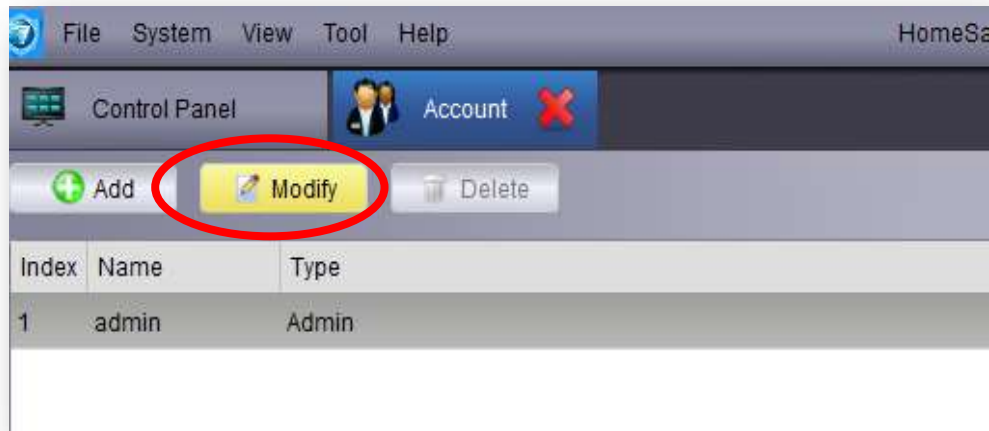


12) Control Panelが表示されます。
「Account management」を選択してください。

※この画面が表示されない場合次の13)に進みます。



13) 「admin」を選択してから「Modify」を選択します。



Modify User

User Information

User Type: Admin User Name: admin

Password: Confirm

User Privilege

- Live View
- PTZ Control
- Capture
- Record
- Playback
- Download Record
- Remote Record
- Local Playback
- Device Config
- Two-Way Audio
- Log Management
- E-map Management
- Record Management
- Alarm config Management

Default Privilege

14) ログイン時のパスワードをこの画面から決めます。
「Password」にご希望の英数字を入れ「Confirm」に確認でもう一度同じパスワードを入力し「SAVE」を押します。
英数字どちらか、もしくは両方で6文字以上で作成できます。

※この画面でパスワードを決めていない場合ログイン画面では未入力のまま「Login」ボタンを押すことでログインできます。

Login

User Name: admin

Password:




Enable Auto-login

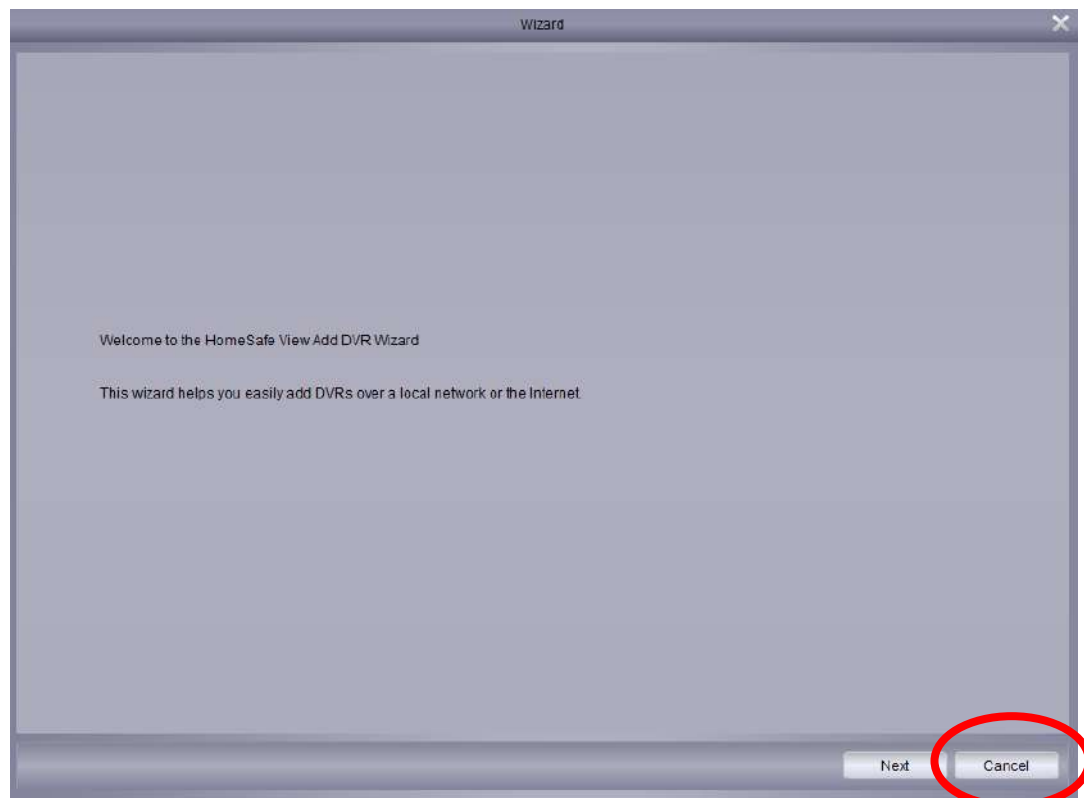
Login Cancel

HomeSafe Viewパスワードを忘れた場合のリセット方法(windows)

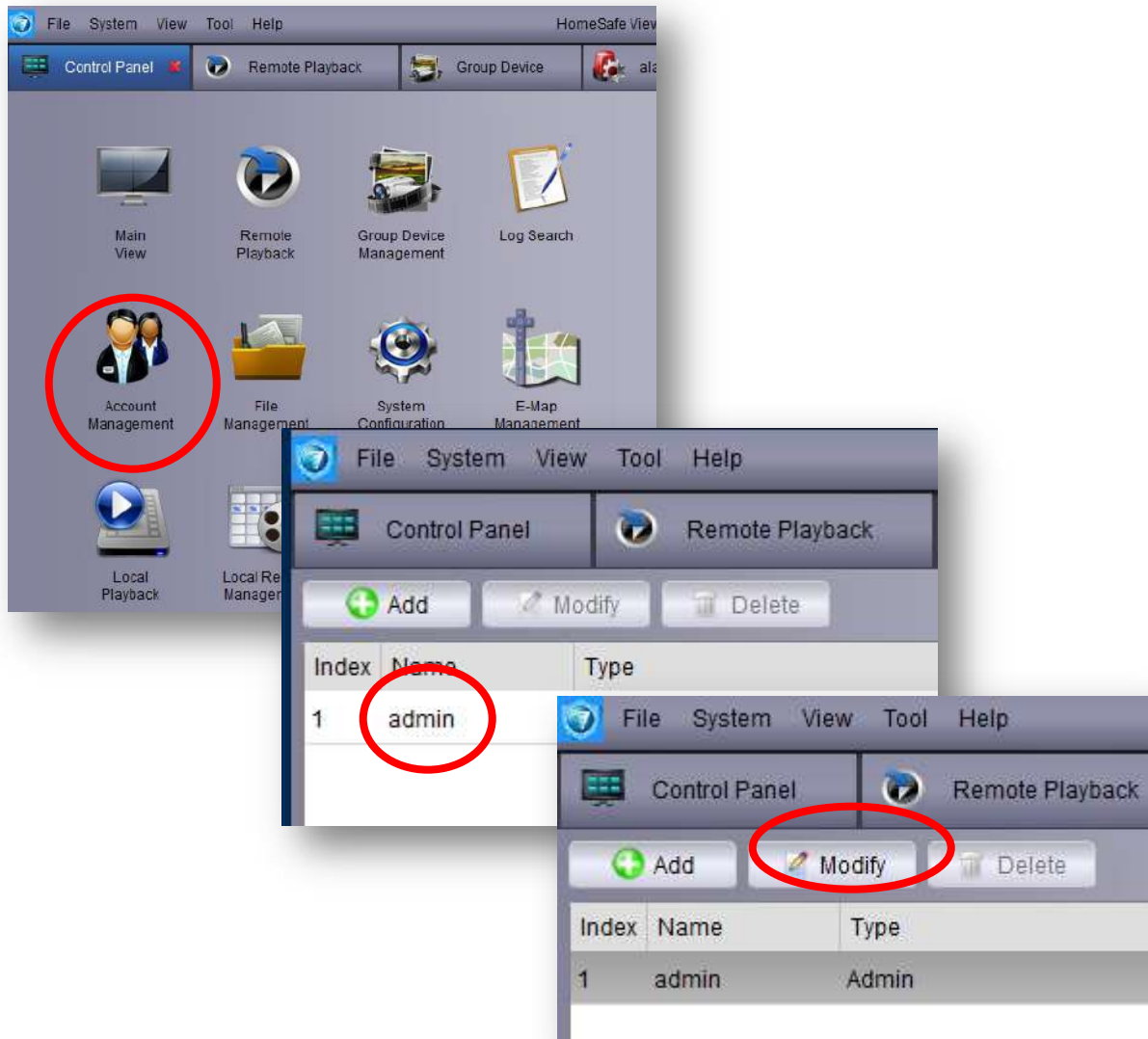
- 1) windowsキー+Rを押します。【ファイル名を指定して実行】画面が表示されます。
- 2) 名前(0):の欄に%appdata%と入力しOKを押します。
- 3) フォルダーが開いたらswann⇒HomeSafe Viewの順で開きます。
- 4) 「HomeSafe View」というフォルダを削除してください。

この時フォルダの種類が Data Base File となっていることを必ず確認してください。

名前	更新日時	種類	サイズ
 HomeSafe View	2019/11/06 11:45	Data Base File	45 KB
 homesafe view	2019/11/06 11:46	構成設定	1 KB
 statusConfig	2019/11/06 11:46	構成設定	2 KB



5) 次回HomeSafe Viewを開くと Wizard 画面が開きます。
Cancelで閉じればそのままお使いいただけます。
パスワードの再設定を行わない場合、次回ログイン時は
空欄のままLoginボタンを押してください。
パスワードの再設定を行う場合は、⑥にお進みください。



- 6) Account Managementを開きます。
admin を選択してから、Modifyをクリックします。

- 7) PasswordとConfirmの欄に新しいパスワードを入力して、
Save を押します。
*パスワードは英数字6文字以上で設定してください。

Modify User

User Information

User Type Admin User Name admin

Password Confirm

Save

swannDVR 4580V登録方法

外部にあるswannの登録方法



1) Control Panel → Group Device Managementを開く



2) Add Deviceを選択

The image shows a software dialog box titled "Add Device" with a close button (X) in the top right corner. The dialog contains several input fields and buttons:

- Device Factory:** A dropdown menu currently showing "Private".
- Device Name:** An empty text input field with a yellow highlight.
- IP/ID:** An empty text input field.
- Media Port:** An empty text input field.
- User Name:** An empty text input field.
- Password:** An empty text input field.
- Channels:** An empty text input field.
- Buttons:** "Add" and "Cancel" buttons are located at the bottom. The "Add" button is circled in red.

3) 必要事項を記入します。

Device Factory: デフォルトのPrivateのまま

Device Name: ユーザーのお好きな名前を入力

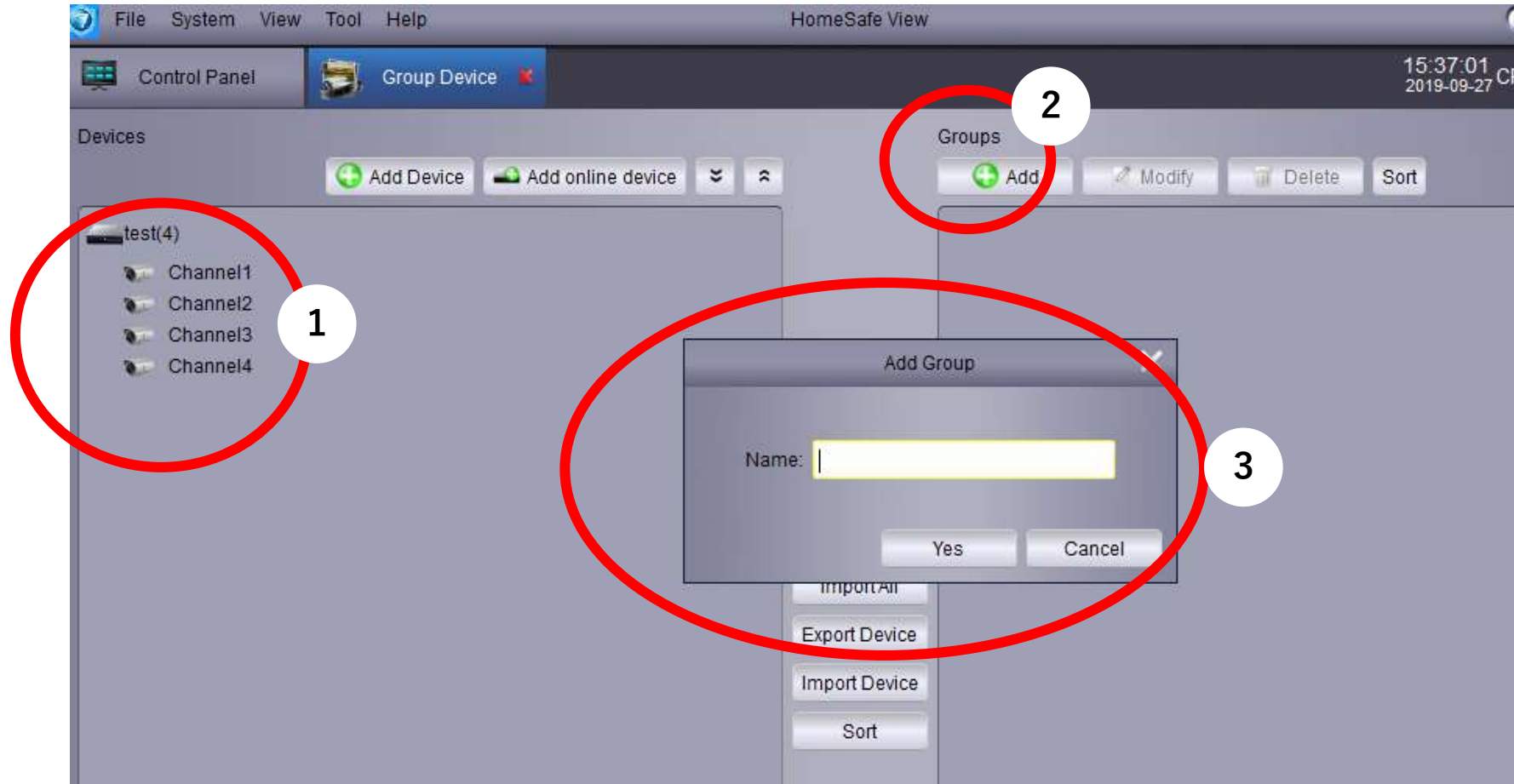
IP/ID: DVR側の情報を確認してください。セットアップ→システム→情報→P2P IDの箇所に記載されている英数字

Media Port: DVR側の情報を確認してください。セットアップ→システム→情報→クライアント... ○○○○, ○○○○と, で数字が区切られているが左側の数字

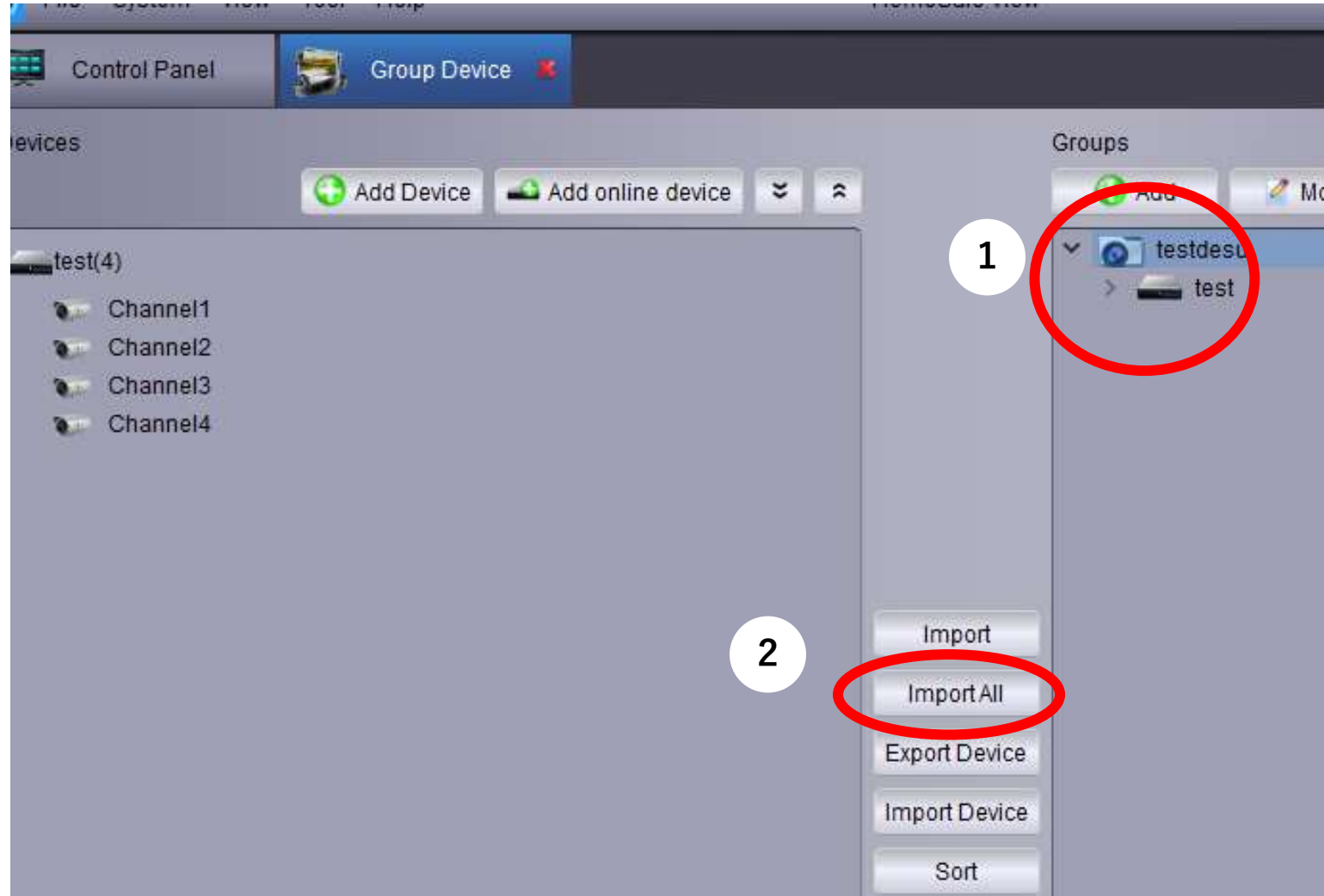
User Name: 4580Vログイン時のユーザー名「admin」を入力

Password: 4580Vログイン時のパスワードを入力
入力後「Add」を押します。

4) ①に登録されたのですが②のGroupを作成し追加する必要があります。
②選択後③でお好きなフォルダ名を決めYesを選択します。



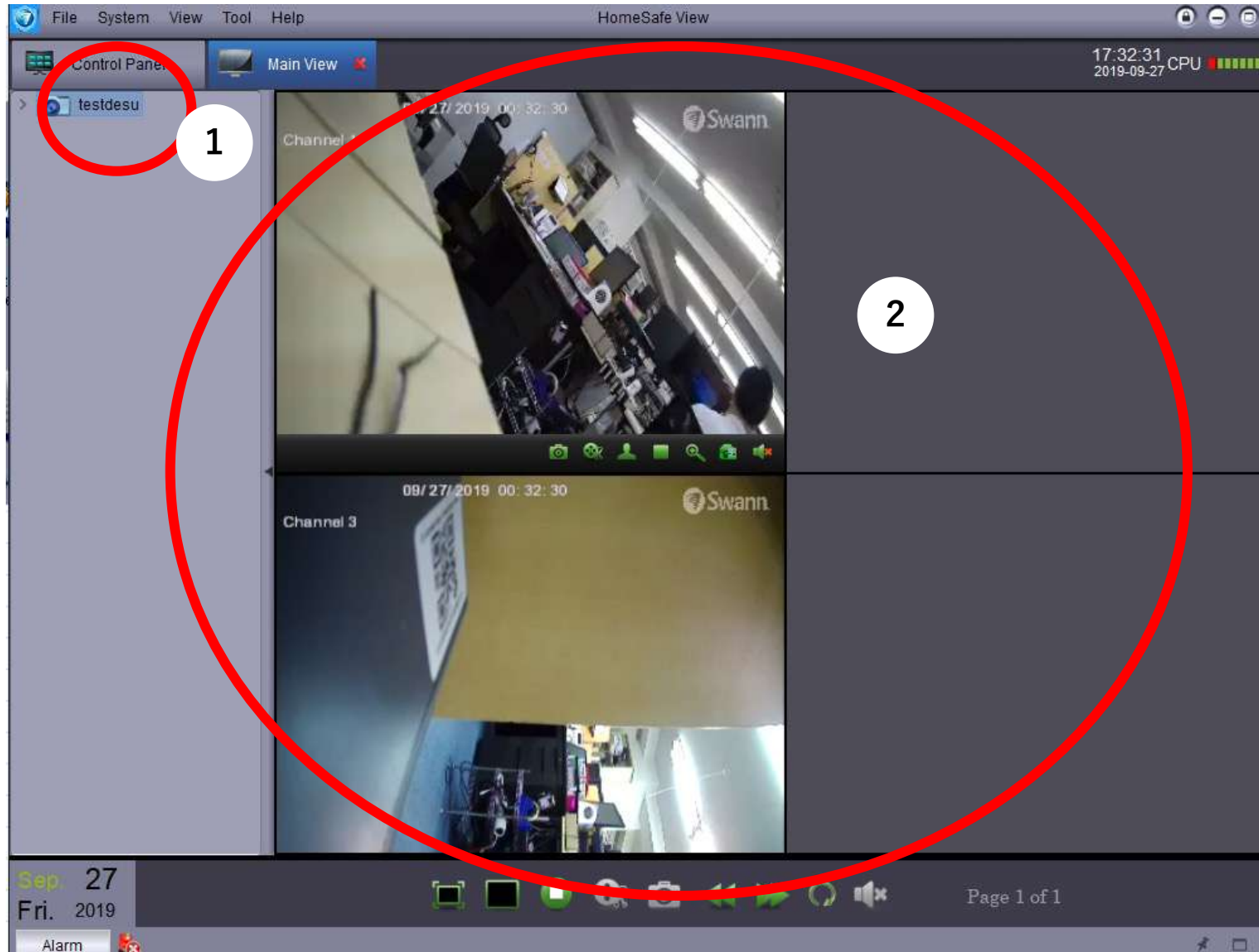
5) ①にフォルダが追加されたので②のimport allを押すことで①に自動で追加されます。



6) Control Panelに戻りMain Viewを開きます。

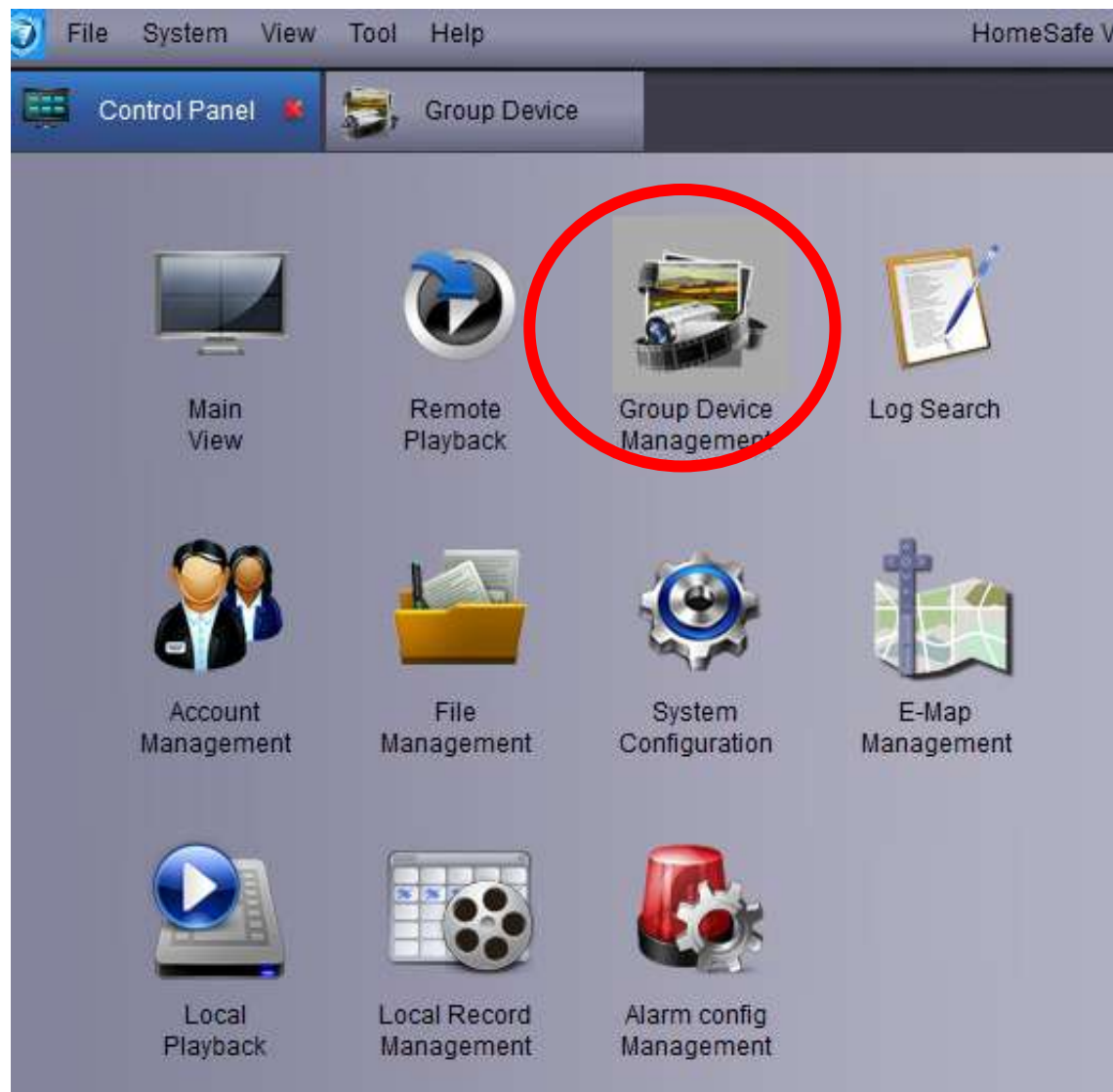


7) ①を②にドラッグすることで再生。



同じネットワーク上にあるswannの 登録方法

1) Control Panel → Group Device Managementを開く



2) Add online deviceを選択



3) 同じネットワーク内にswannの4580Vが表示されるのでAdd Selected Deviceを選択し追加します。

The screenshot shows a software window titled "Online Device". On the left, there is a table with the following data:

Index	Adde	IP	Port	ChannelNum
1	No	192.168.100.144	9000	20
2	No	[Redacted]	[Redacted]	4

On the right, the "Device Information" panel displays the following fields:

- IP Address: [Redacted]
- P2P ID: [Redacted]
- Login Type: P2P ID
- Port: [Redacted]
- Sub NetMask: [Redacted]
- MAC Address: [Redacted]
- IE Port: [Redacted]
- Device Name: DVR4-4580V (circled in red)
- Channel Num.: 4
- Version: V8.1.0-20190614

At the bottom of the window, there are three buttons: "Refresh", "Add Selected Device" (circled in red), and "Exit".

Add Device

Device Factory: Private

Device Name: test

IP/ID: GC85557NEKTSHSN8111A

Media Port: 9000

User Name: admin

Password: ●●●●●●|

Channels: 4

Add Cancel

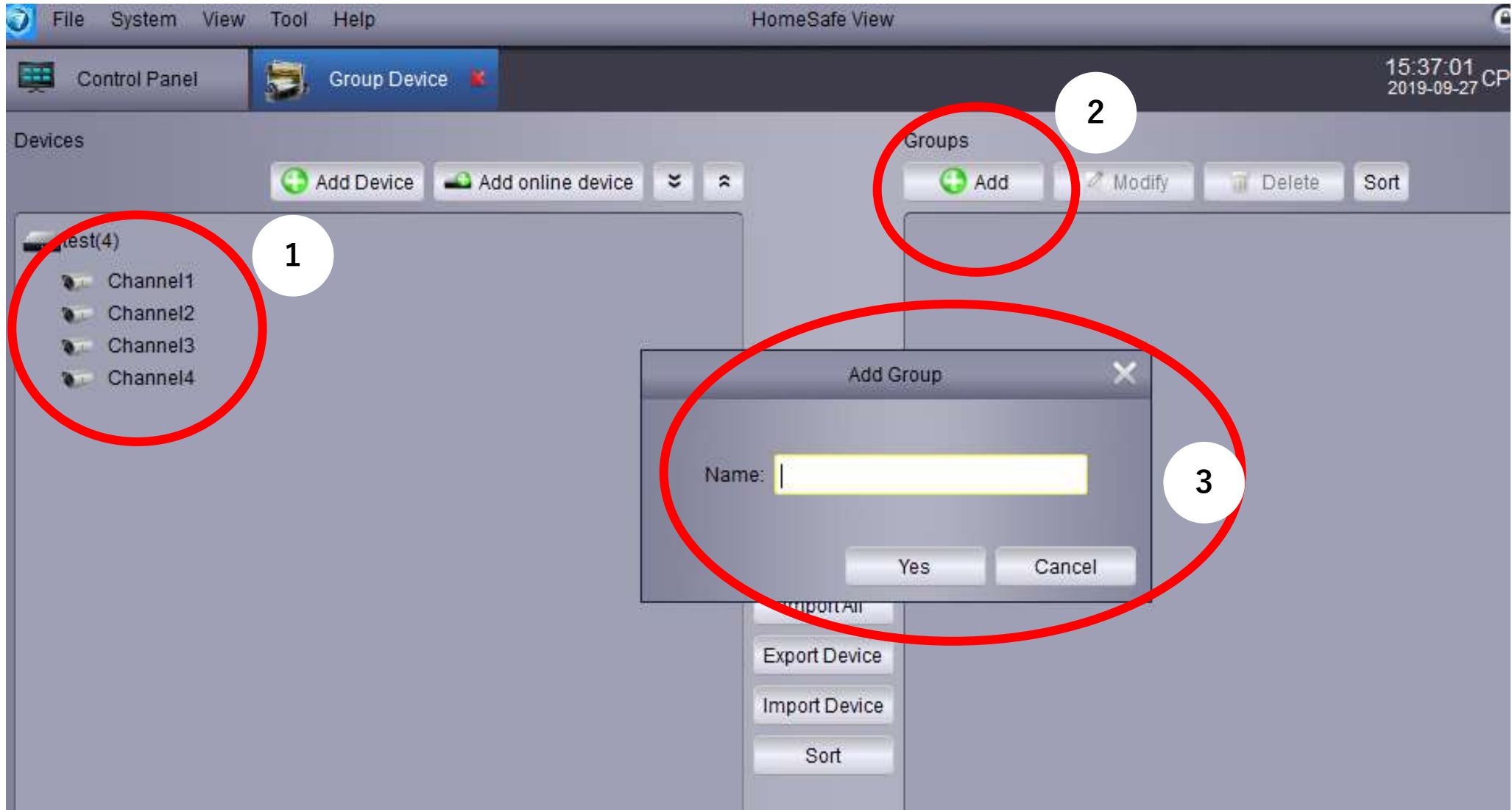
4) 4580Vの情報を入力しaddを押し追加します。

Device Name: お好きな名前

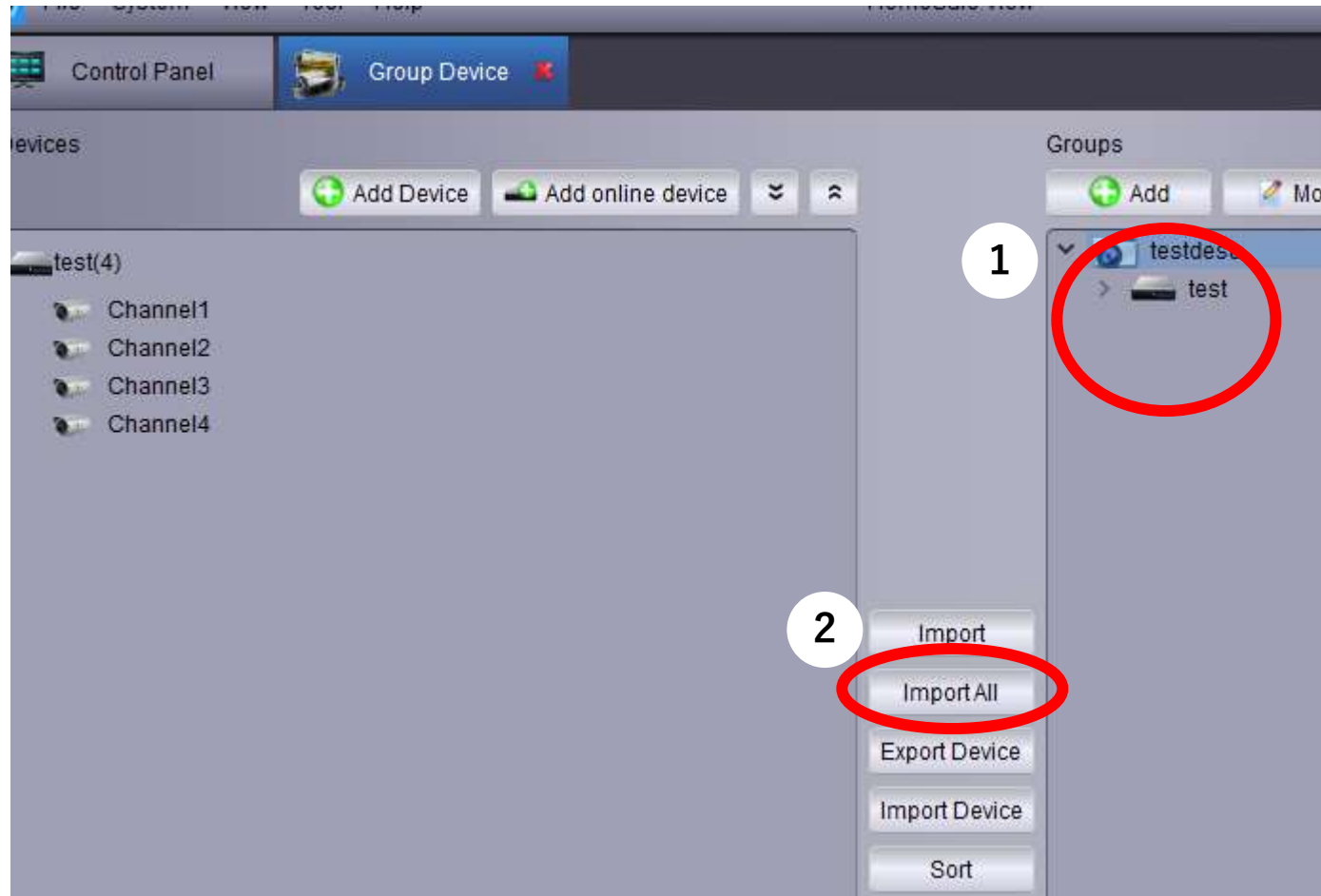
User Name: admin

Password: レコーダーのパスワードと同じものを入力しaddを押します。

5) ①に登録されたのですが②のGroupを作成し追加する必要があります。
②選択後③でお好きなフォルダ名を決めYesを選択します。



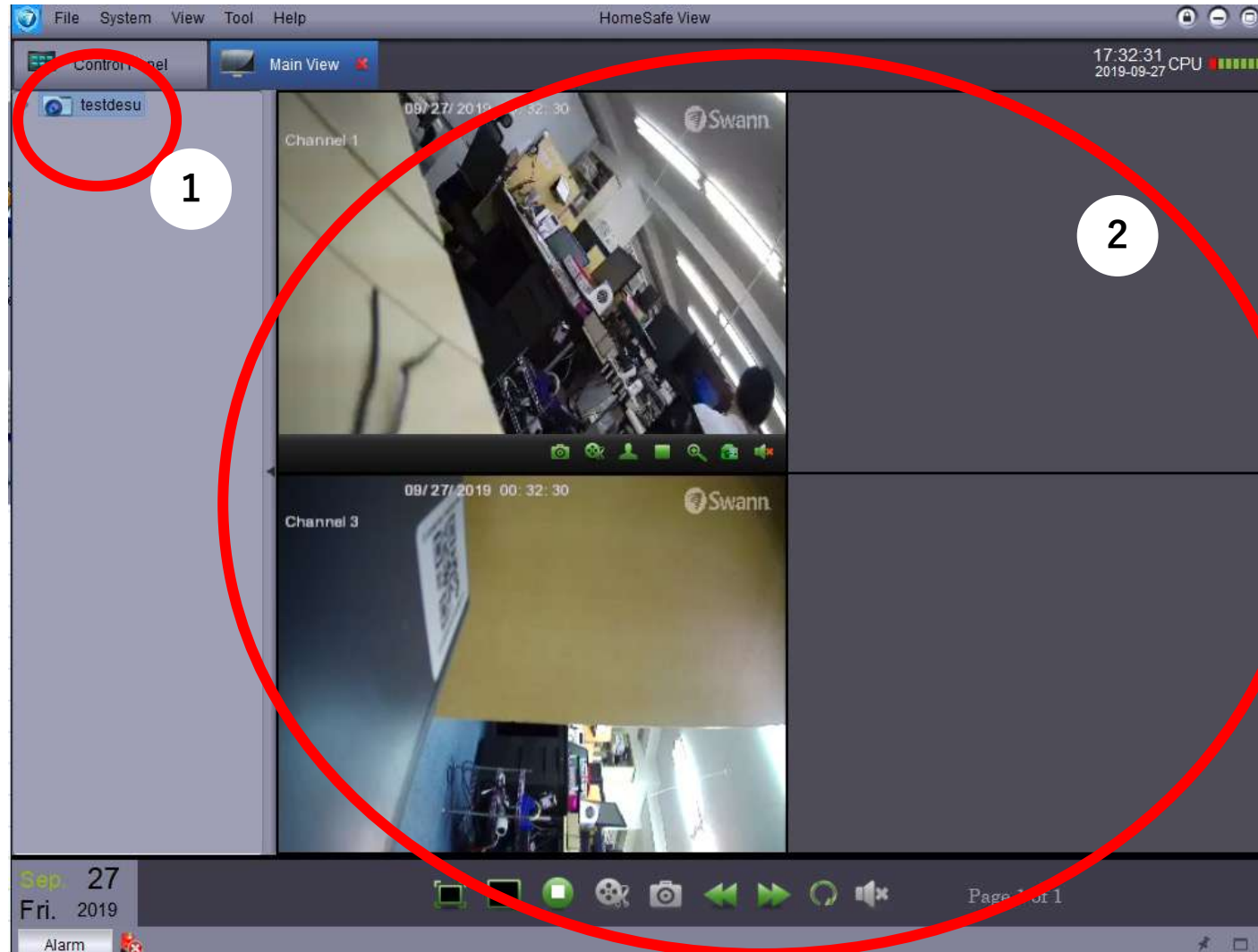
6) ①にフォルダが追加されたので②のimport allを押すことで①に自動で追加されます。



7) Control Panelに戻りMain Viewを開きます。

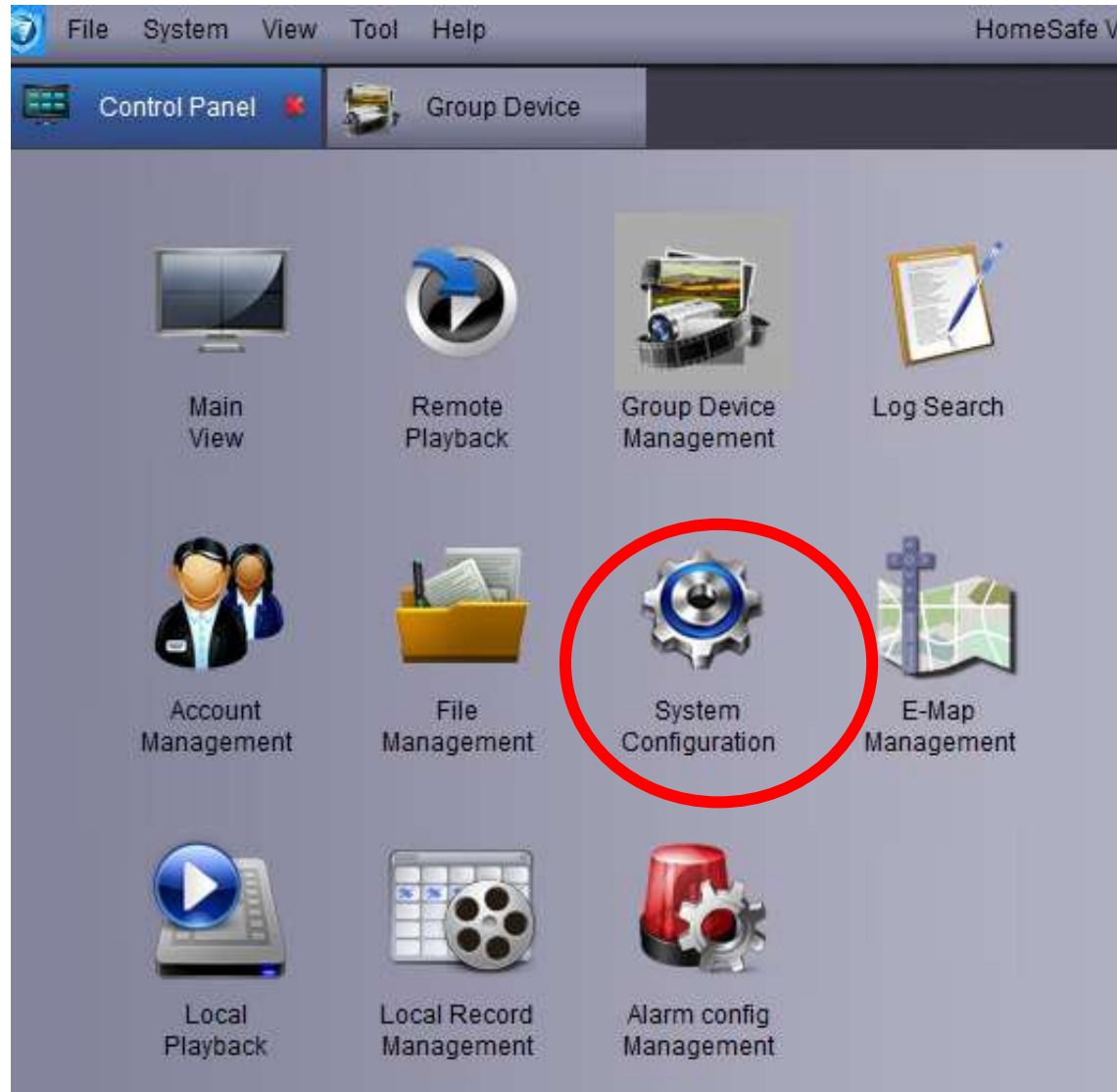


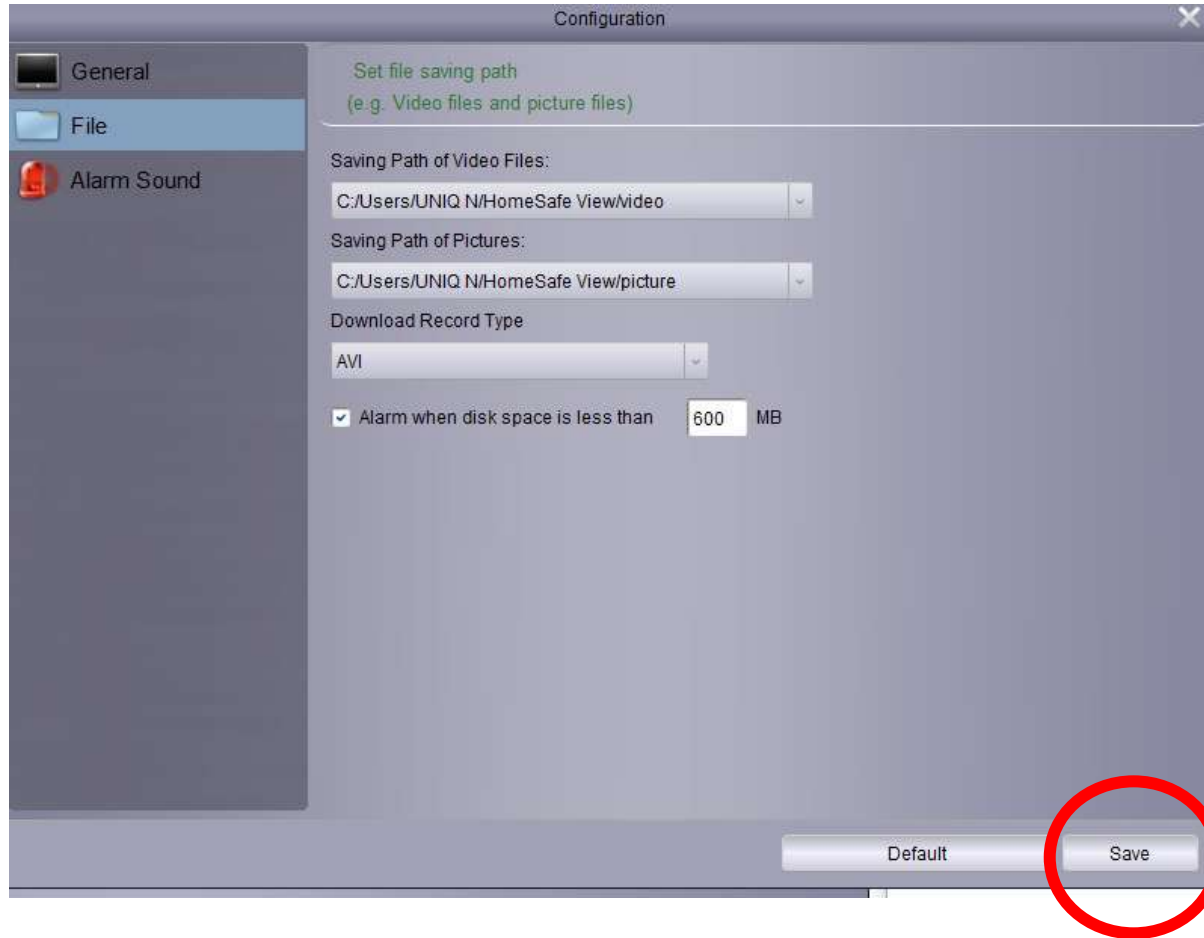
8) ①を②にドラッグすることで再生。



録画データの保存先 拡張子の変更方法

1) Control Panel → System Configurationを選択





2) ここで保存形式をrfではなくAVIやMP4に変更、また、写真、動画の保存先も変更できる

※MACにはこの機能はない

変更後画面右下の「Save」

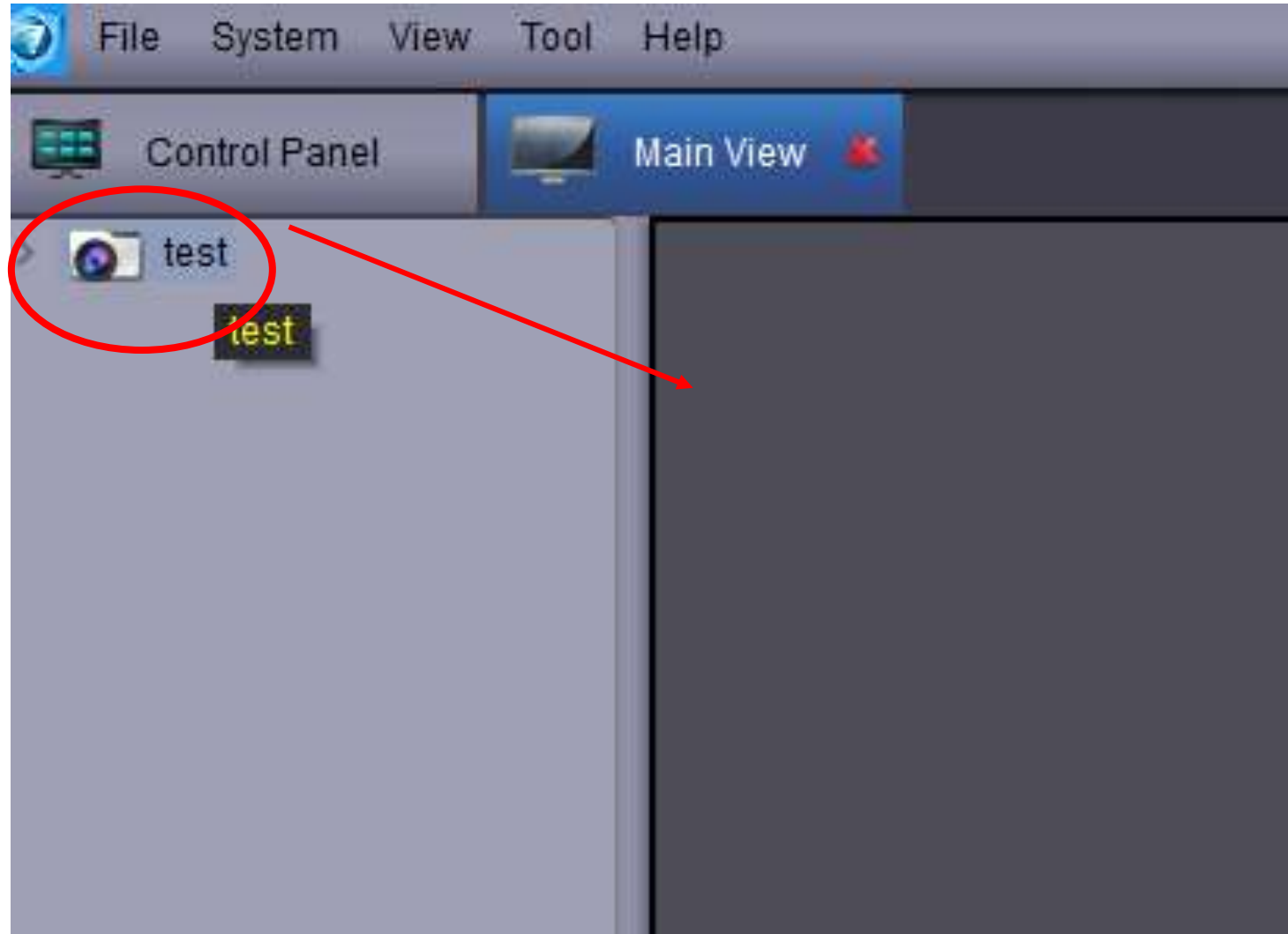
録画映像の保存方法

現在再生されている映像の保存について

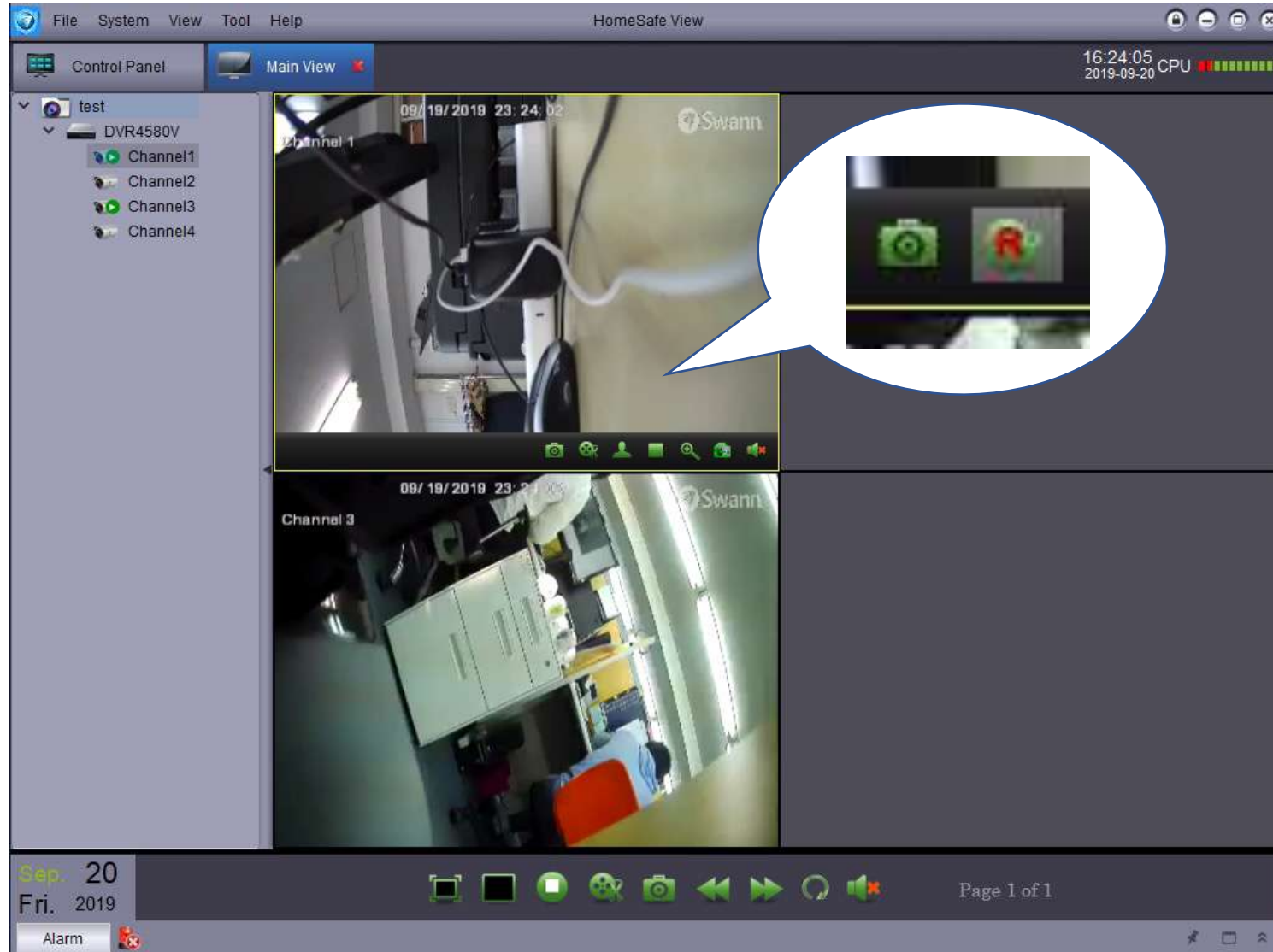
1) Control Panel → Main Viewを選択



2) 登録されているDVRを画面右にドラッグで表示させる
(今回はtestという名前で作成したのでそれをドラッグ)



3) 左から2番目のビデオフィルムのようなアイコン(record)をクリックするとアイコンの上にRと表示され録画がされる

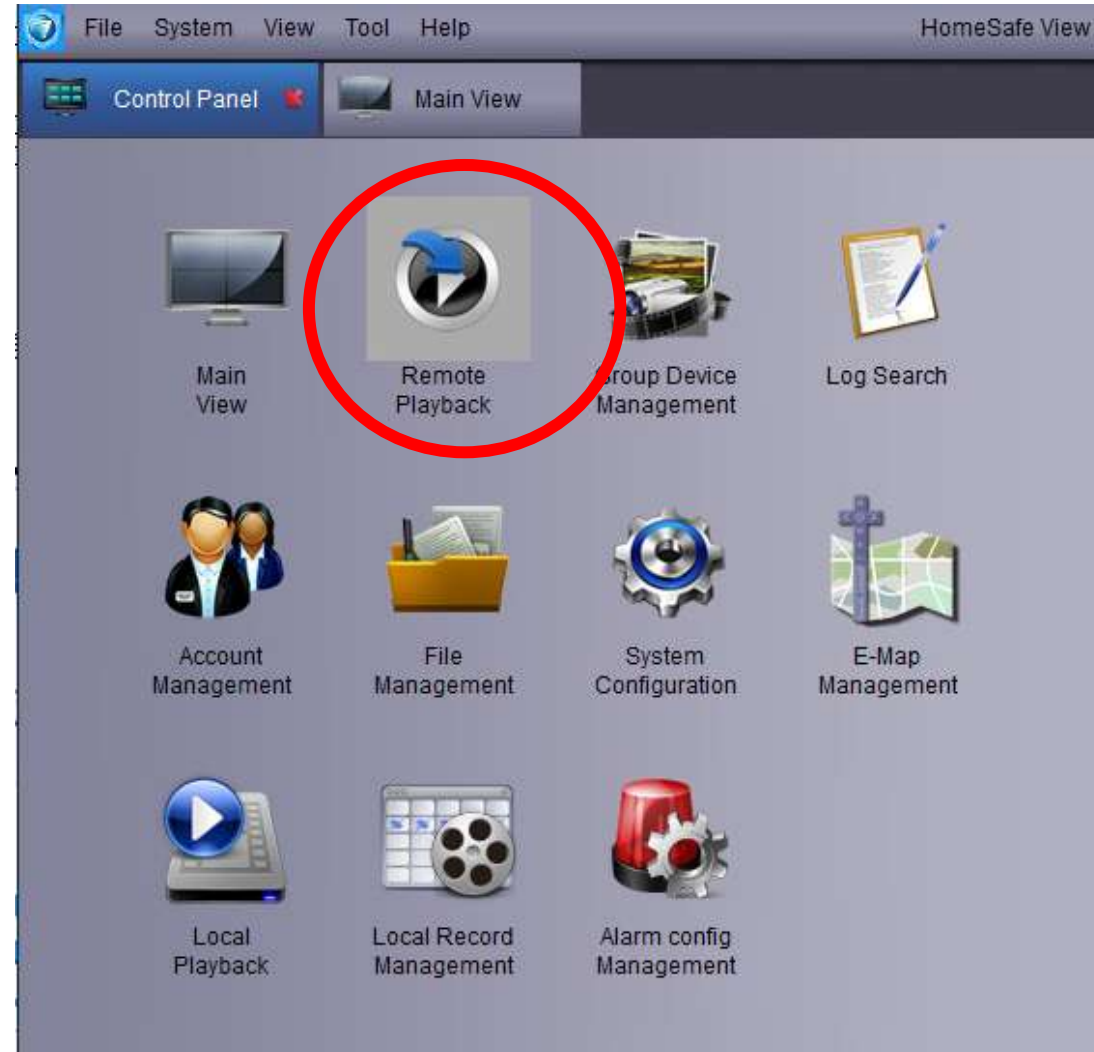


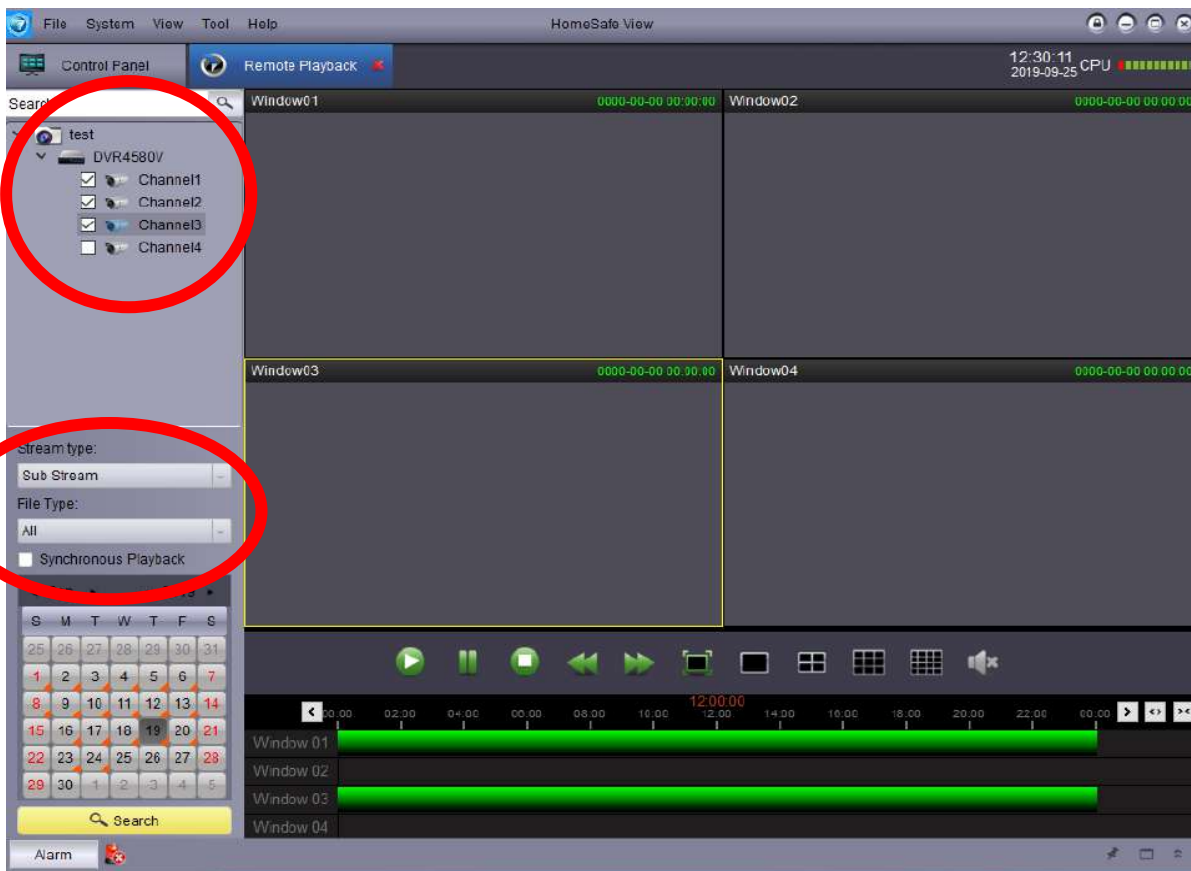
4) もう一度押すと録画が終了しモニター右下に保存先が表示されて映像とスクリーンショットが保存される



モーション検知や手動録画などある程度
まとまった時間を保存する方法

1) Control Panel→Remote Playbackを選択





2) 画面左上のsearch下に登録したDVRが出てくるのでプルダウンを押し対象のカメラにチェックを入れる
その後左下の「Stream type」
「File Type」を選択します。
※1 ※2 ※3

下に表示されるカレンダーのオレンジ色マークがある日付に録画データがございます。

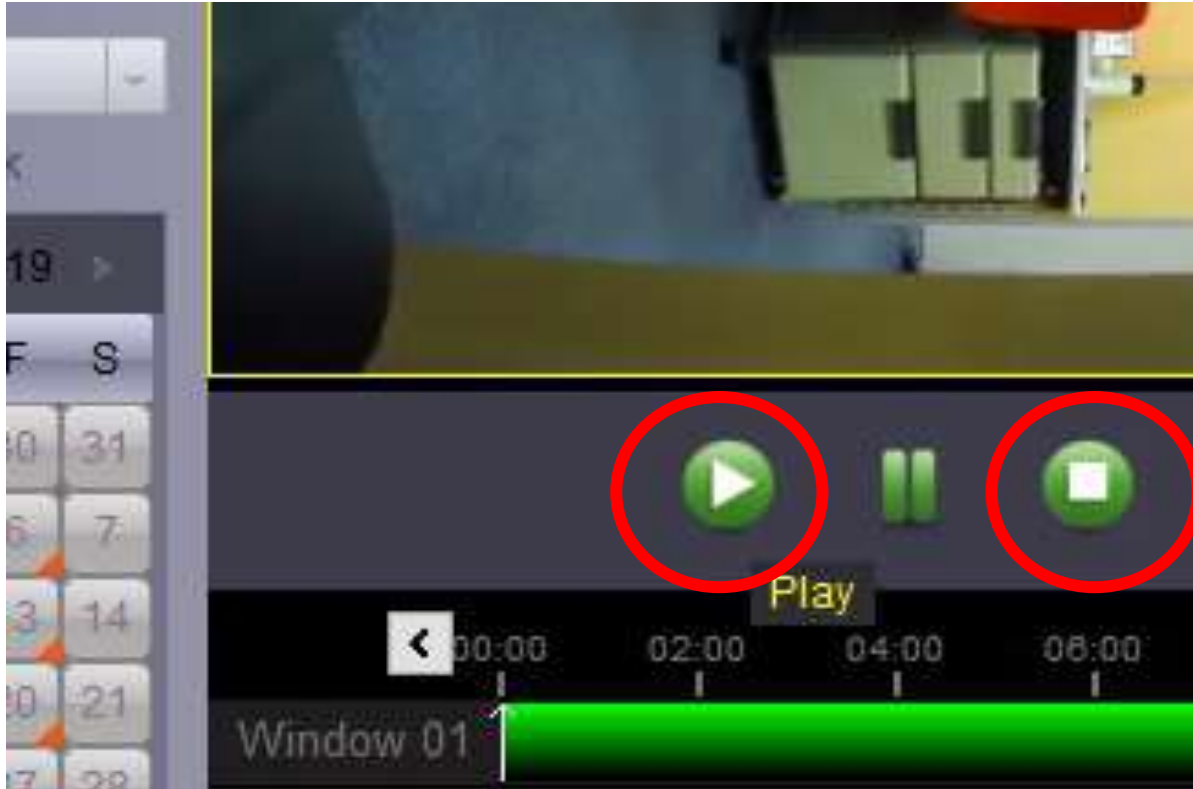
※1 : 「mainstream」と「substream」の違いは画質の違い
mainstream... デフォルトではカメラのスペックが反映され高解像度
substream... モバイルで監視をするための設定値で解像度は低い
これらはデフォルトでDVRの操作で変更可能です。
(セットアップ→録画→「メインストリーム」と「サブストリーム」から設定できます。)

※2 : DVR側で録画したstreamの種類を検索できます。
DVR側では「デュアルストリーム」、「メインストリーム」の2種類を指定できます。
(デフォルトだとデュアルストリーム)
(セットアップ→録画→録画から設定)

デュアルストリームではmainstream、substreamを録画でき「メインストリーム」では
mainstreamのみで録画を行います。

左の画像で「Stream type」を選択できますがDVR側が「デュアルストリーム」で録画した場合
「mainstream」と「substream」を選択できますがDVR側が「メインストリーム」で録画してい
る場合はHomeSafe View側では「mainstream」でしか映像が検索できません。

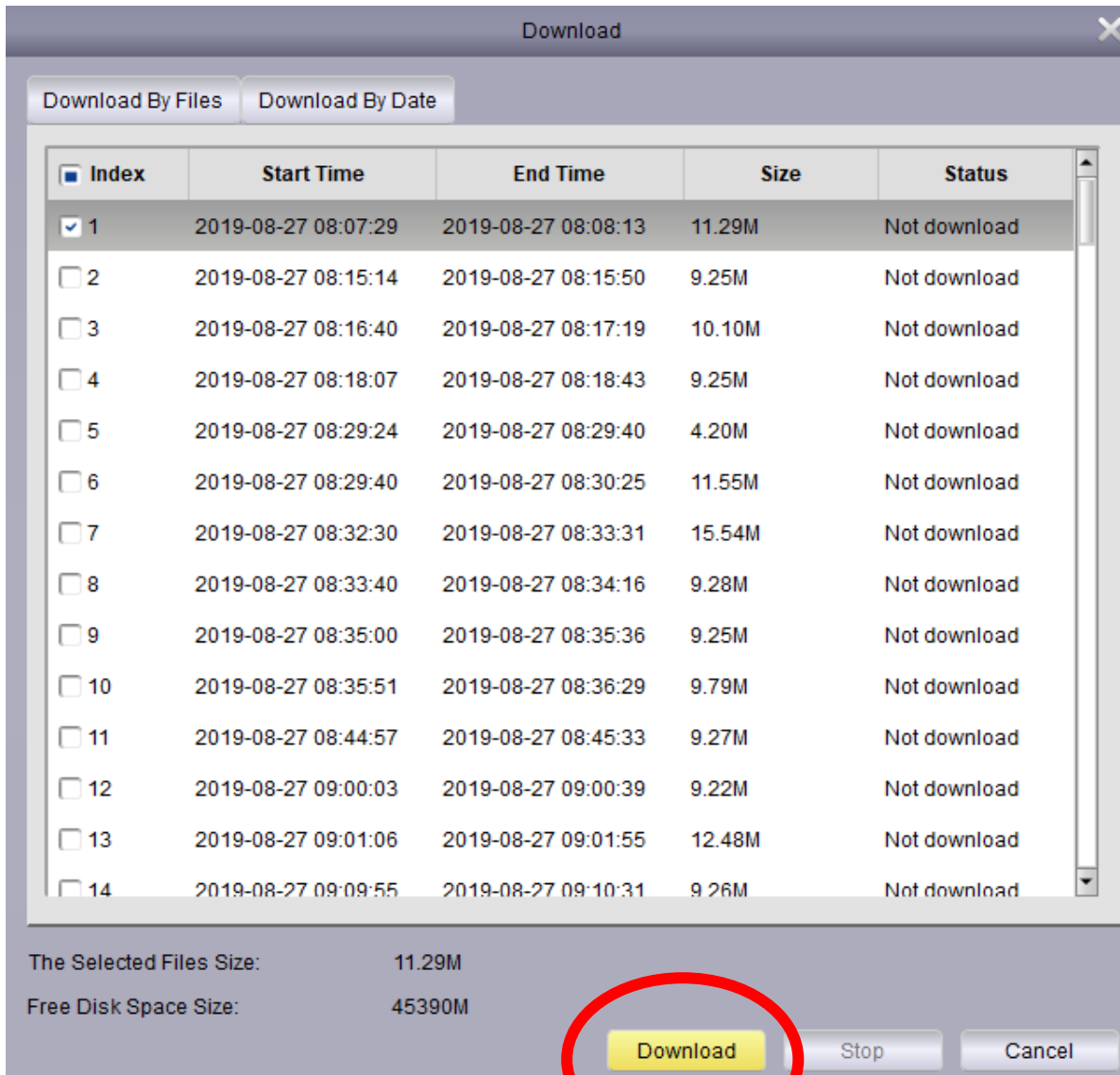
※3 FileTypeはAllで検索を行うことですべて表示されます。



3) 画面中央の方に緑の再生ボタンがあるのでそこを押し再生する
他の日付を見たいときは緑の停止ボタンを押すと再度カレンダーを選択できるようになる



4) 映像再生中の状態で各カメラの右下に下矢印マークがあるのでそこをクリック (マウスを重ねるとDownloadと表示される)



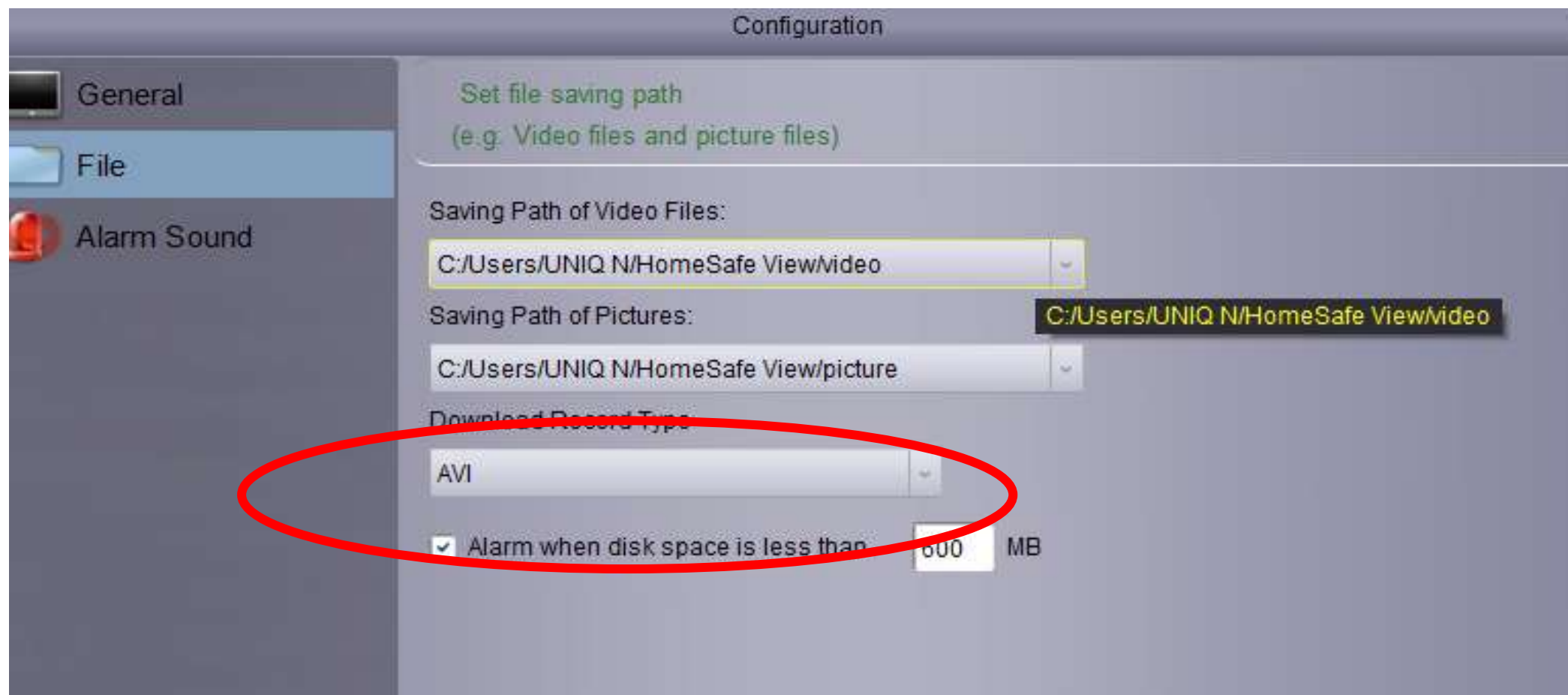
5) 録画されているものごとに日付が表示されるのでチェックを入れ下の「Download」を押す



6) そうするとControl Panel→System Configuration→File→Download Record Typeに記載されている場所に動画が保存される

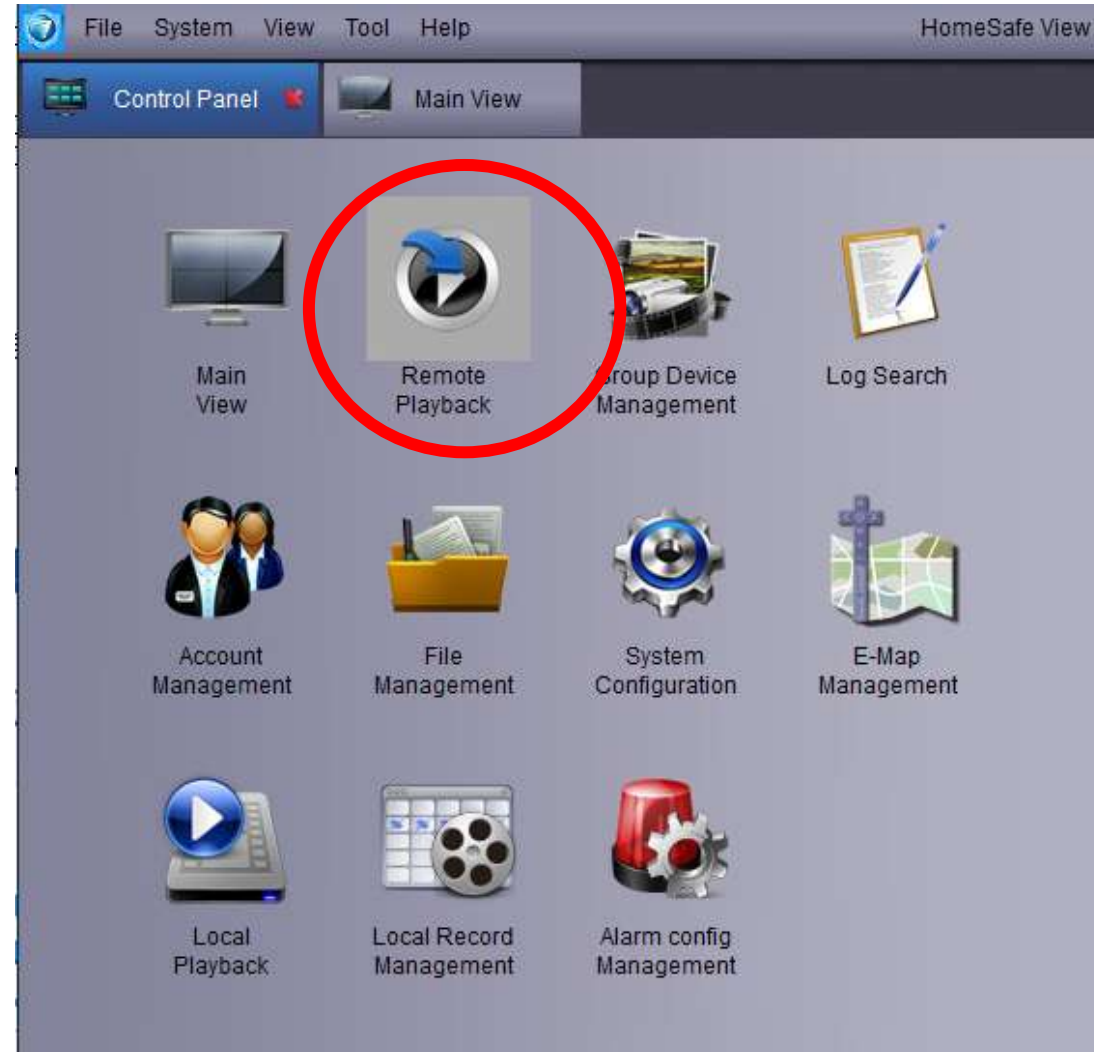
また、保存先は次ページから変更することも可能

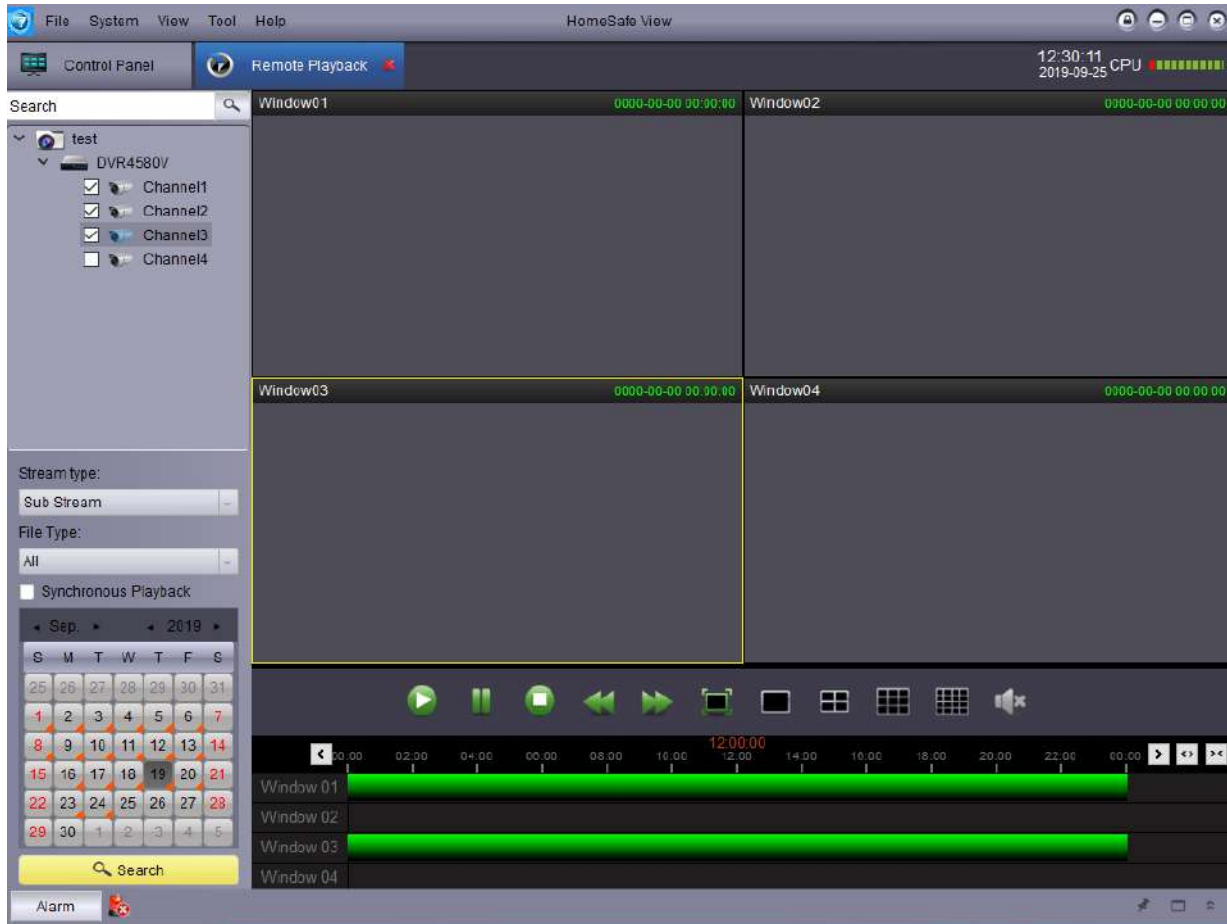
↓画像の「Download Record Type」はファイルの拡張子のことでこちらは「AVI」又は「mp4」のどちらかに指定してください。「rf」という拡張子では再生が行えません。



録画映像再生方法

1) Control Panel→Remote Playbackを選択

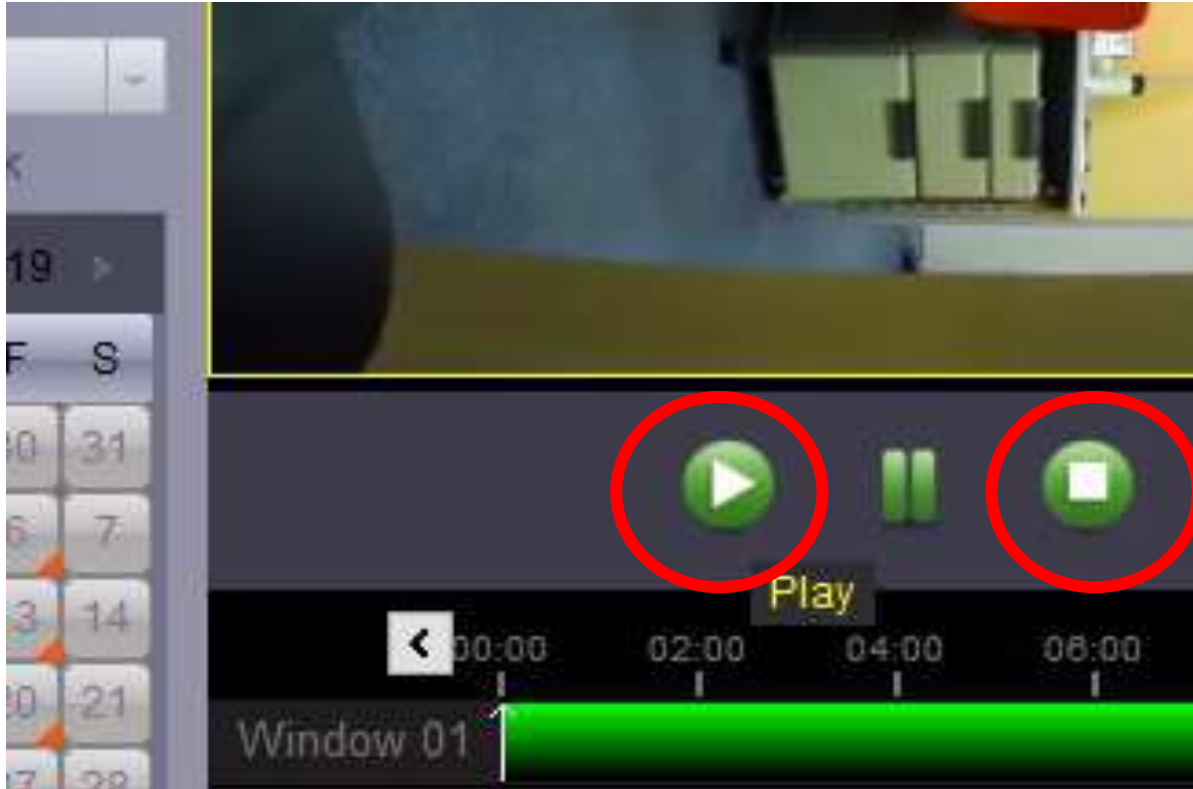




2) 画面左上のsearch下に登録したDVRが出てくるのでプルダウンを押し対象のカメラにチェックを入れ、その後左下の「Stream type」「File Type」を選択します。※1 ※2

※1：「mainstream」と「substream」の違いは画質の違い
mainstream... デフォルトではカメラのスペックが反映され高解像度
substream... モバイルで監視をするための設定値で解像度は低い
これらはデフォルトでDVRの操作で変更可能です。
(セットアップ→録画→「メインストリーム」と「サブストリーム」から設定できます。)

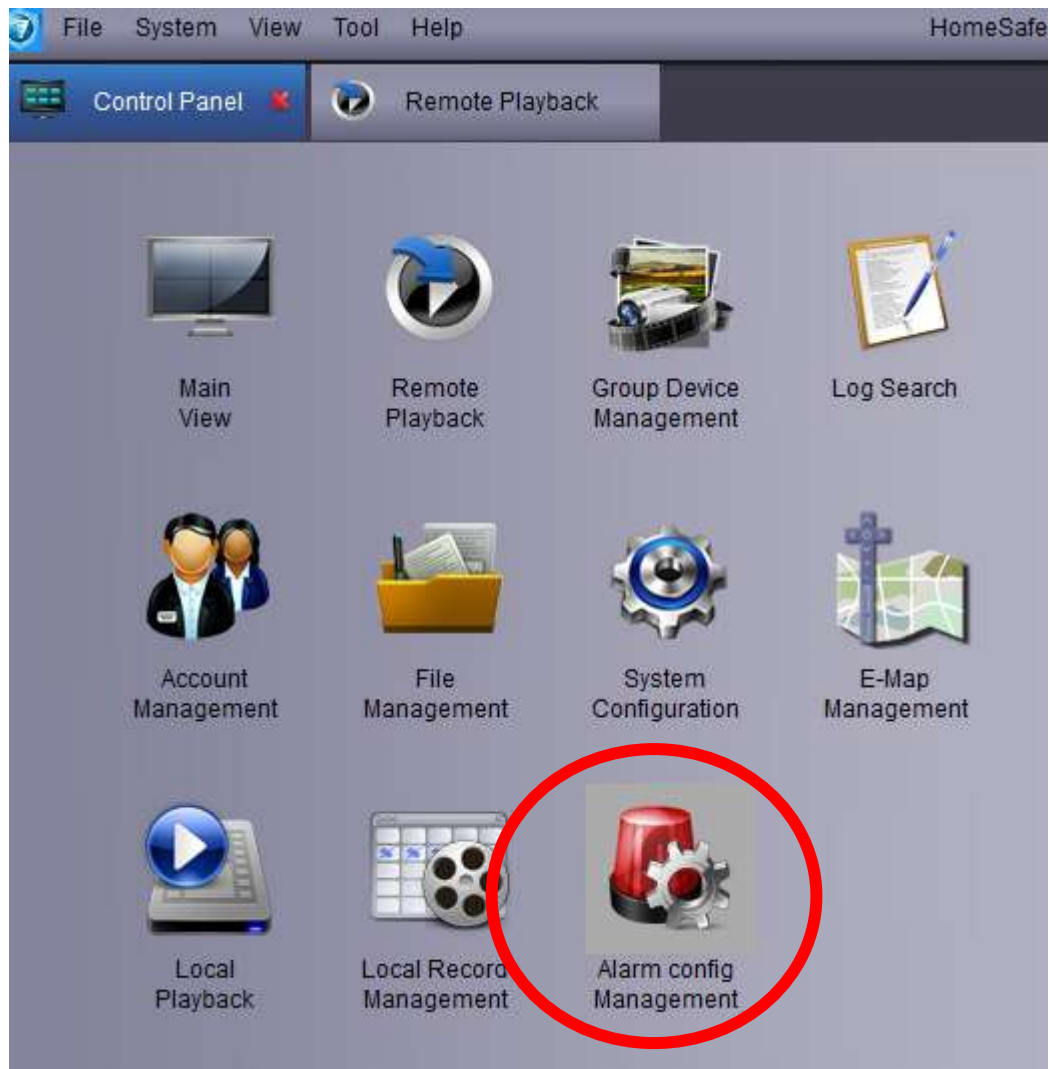
※2：DVR側で録画したstreamの種類を検索できます。
DVR側では「デュアルストリーム」、「メインストリーム」の2種類を指定できます。
(デフォルトだとデュアルストリーム)
(セットアップ→録画→録画から設定)
デュアルストリームではmainstream、substreamを録画でき「メインストリーム」ではmainstreamのみで録画を行います。
左の画像で「Stream type」を選択できますがDVR側が「デュアルストリーム」で録画した場合「mainstream」と「substream」を選択できますがDVR側が「メインストリーム」で録画している場合はHomeSafe View側では「mainstream」でしか映像が検索できません。



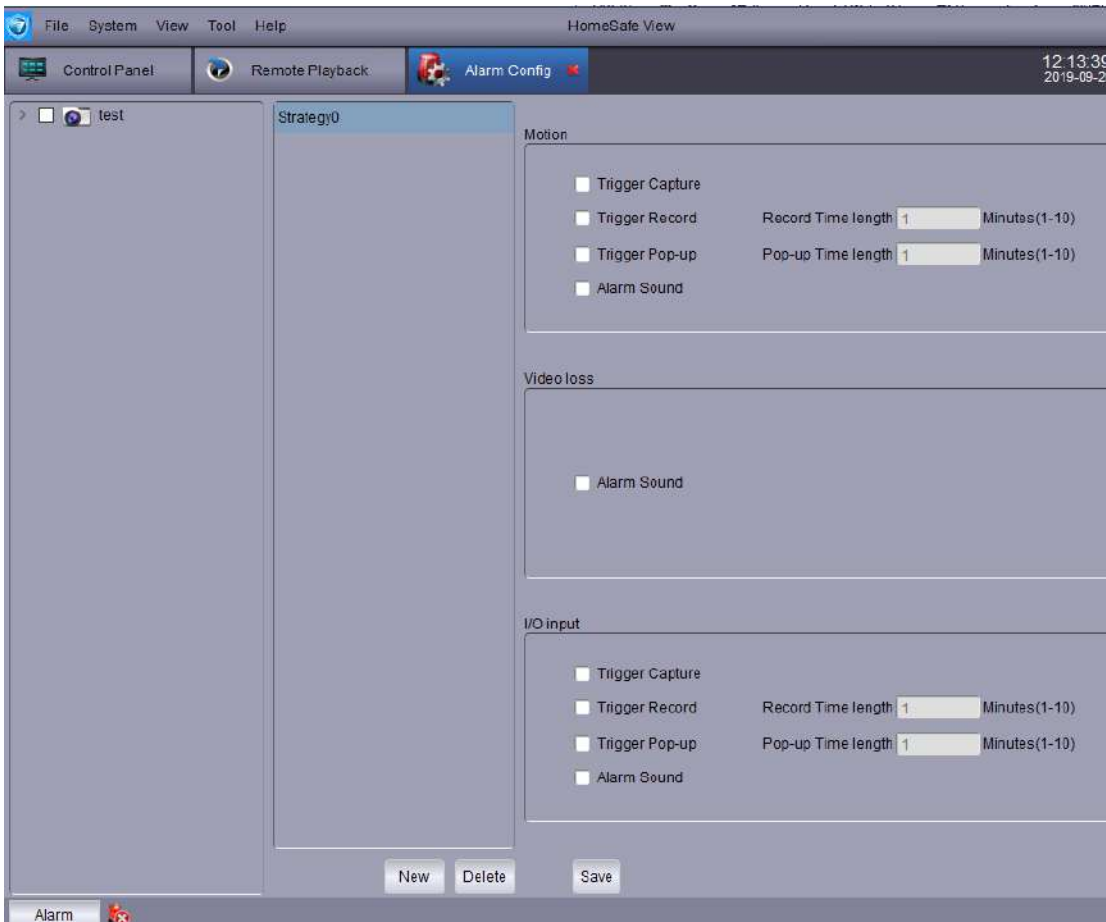
3) 画面中央の方に緑の再生ボタンがあるのでそこを押し再生する
他の日付を見たいときは緑の停止ボタンを押すと再度カレンダーを選択できるようになる

HomeSafe View上でブザーの設定について

※こちらの項目は対応パーツを扱っていない為サポートは行っておりません。



1) Control panel → Alarm Config Management



2) 外部のブザーを付けるところがないので
ここのメニューはサポートしていないとryber
で回答があった
(Q-seeの後ろ側の緑のようなパーツがブザー
をつけるところだけどそれが無いので)